

鉄鋼需給の動き

2026年3月

一般社団法人日本鉄鋼連盟

日本経済は今後の緩やかな回復が期待され、足元の内外需の指標も改善しつつあるものの、その動きは依然力強さを欠いている。経済指標をみると、景気動向指数の一致指数(12月)は下げ止まりとの基調判断も、前月から0.6ポイント低下と2ヵ月連続で低下している。需要面では総消費動向指数は緩やかな改善傾向を辿り、設備投資の先行指標となる機械受注においても持ち直しの動きとの基調判断が継続している。また、外需では輸出数量指数(1月)が、アジア、EU、米国といった主要向先でいずれも上昇し、前月比で2ヵ月ぶりの上昇となっている。供給面では、鉱工業生産指数(1月)が、自動車工業や自動車向け製品を中心に上昇したことから、3ヵ月ぶりの前月比増加となった。

海外経済を見ると、米国は、相互関税を巡る裁判で違憲判決が下されるなど、関税政策の先行きに不確実性が高まっているものの、個人消費やAI関連の設備投資などにより景気は底堅さを維持している。中国経済は、個人消費の弱含みに加え、不動産開発投資の低迷や固定資産投資の減速など内需が下押し要因となり、力強さを欠いている。欧州は、ユーロ圏は物価や雇用の安定を背景とした個人消費が回復基調にあるほか、ドイツでは財政政策の効果が顕在化するなど、景気は回復傾向を維持している。

国内鉄鋼需要産業では、建設業では、1月の新設住宅着工戸数(前年同月比0.4%減)が3ヵ月連続で減少も、減少幅は縮小が続いているほか、非住宅着工床面積(同3.2%増)は8ヵ月ぶりの前年比増加となった。製造業では、鉱工業生産指数(1月)の生産用機械は3ヵ月連続、汎用・業務用機械は2ヵ月連続と、ともに上昇も、四輪車生産台数(1月、乗用車・トラック計、同0.6%減)は2ヵ月ぶりの減少となった。こうしたなか、国内鉄鋼統計を見ると、1月の粗鋼生産(675万トン、前年同月比0.6%減)は10ヵ月連続で減少し、普通鋼鋼材生産(457万トン、同1.9%減)も3ヵ月連続で減少した。普通鋼鋼材出荷は、国内向け(279万トン、同2.1%減)、輸出向け(163万トン、同1.7%減)ともに減少し、出荷計(442万トン、同1.9%減)では5ヵ月連続の減少となった。

海外鉄鋼市場について、1月の世界粗鋼生産は前年同月比6.5%減の1億4,730万トンと5ヵ月連続での減少となった。このうちインドは同10.5%増の1,510万トンと59ヵ月連続で増加し、月間過去最高を更新した。なお、中国(1月は中国当局の公式発表がないため、worldsteel推計)は、同13.9%減の7,530万トンとなったものの、日産量(243万トン)では前月(220万トン)から増加している。

当面の経済及び鉄鋼需給の下振れリスクとして、日中関係の悪化、米国をはじめとする各国の通商政策、高水準が続く中国の鋼材輸出、中東情勢の深刻化に伴う影響拡大などが挙げられる。こうしたリスクを踏まえ、引き続き内外経済及び鉄鋼需給の動向を注視する必要がある。

1.経済動向

- ・1月の景気動向指数(一致指数)は、前月から3.4ポイント上昇の117.9と3ヵ月ぶりに上昇。
- ・1月の小売業販売額は前年同月比1.8%増と2ヵ月ぶりの増加、同月の総消費動向指数は前年同月比1.1%増と18ヵ月連続の上昇。
- ・2月の乗用車販売は前年同月比8.6%減の30.0万台と8ヵ月連続の減少。普通車、小型車、軽四輪がともに減少。
- ・1月の機械受注は前月比5.5%減と2ヵ月ぶりに減少。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」が据え置かれた。
- ・1月の鉱工業生産は2ヵ月連続で前月比上昇。基調判断は「一進一退」を維持。先行きは、2月、3月ともに低下を予測。

2.鉄鋼需要産業動向

(建設部門)

- ・土木:1月の土木工事受注額は、公共土木が前年同月比14.8%減と2ヵ月ぶりの減少。民間土木は同41.1%減と2ヵ月連続で増加。
- ・建築:1月の新設住宅着工戸数は前年同月比0.4%減と3ヵ月連続での減少。非住宅着工床面積は同3.2%増と8ヵ月ぶりの増加。

(製造業部門)

- ・自動車:1月の四輪車生産(乗用車+トラック)計は前年同月比0.6%減の66.7万台と2ヵ月ぶりの減少。
- ・産業機械:1月の生産用機械は前年同月比8.2%増と3ヵ月連続での上昇。汎用・業務用機械は同4.7%増と2ヵ月連続での上昇。
- ・造船:2月の輸出船契約量は前年同月比14.3%減の27.8万G/Tと2ヵ月連続で減少。同月末の手持工事は2,899万G/T。

3.鋼材受注

- ・普通鋼:1月の内需は前年同月比0.04%減の277万トンと5ヵ月ぶりの減少。
- ・特殊鋼:1月の内需は前年同月比7.5%増の83.4万トンと3ヵ月連続の増加。

4.鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

- ・粗鋼生産:2月の粗鋼生産(速報)は前年同月比0.04%減の640万トンと前年並みの水準となった。
- ・鋼材生産:2月の普通鋼鋼材生産(速報)は前年同月比3.0%減の416万トンと4ヵ月連続での減少。12月の特殊鋼鋼材生産は同0.8%増の120万トンと3ヵ月ぶりの増加。
- ・出荷:1月の普通鋼鋼材国内向け出荷は、前年同月比2.7%減の277万トンと4ヵ月連続の減少。12月の特殊鋼鋼材国内向け出荷は同3.8%減の83.1万トンと4ヵ月連続の減少。
- ・在庫:1月末の普通鋼鋼材国内在庫は521万トンと前月末比3ヵ月連続での増加。12月の特殊鋼鋼材在庫は155万トンと3ヵ月連続の減少。

5.鋼材輸入、鋼材流通

- ・1月の鋼材輸入は、前年同月比12.7%減の39万トンと5ヵ月連続の減少。

6.鉄鋼輸出

- ・2月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比13.3%減の218万トンと4ヵ月連続での減少。

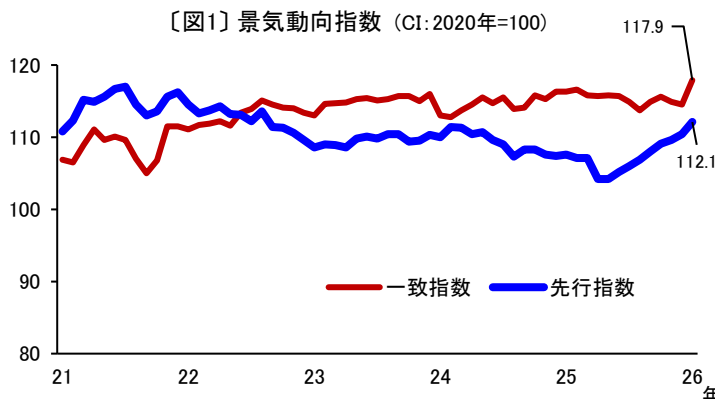
7.海外市場

- ・世界粗鋼生産:2月(worldsteel、69カ国)の粗鋼生産は前年同月比2.2%減の1億4,180万トンと6ヵ月連続の減少。
- ・中国:2025年1-2月(国家統計局)の粗鋼生産は、前年同期比3.6%減の1億6,034万トン(日産量271.8万トン)。2月の鋼材輸出は前年同月比2.5%減の783.7万トンと2ヵ月連続での前年同月比減少。同月の鋼材輸入は前年同月比32.9%減の36.9万トンと3ヵ月連続での前年同月比減少。

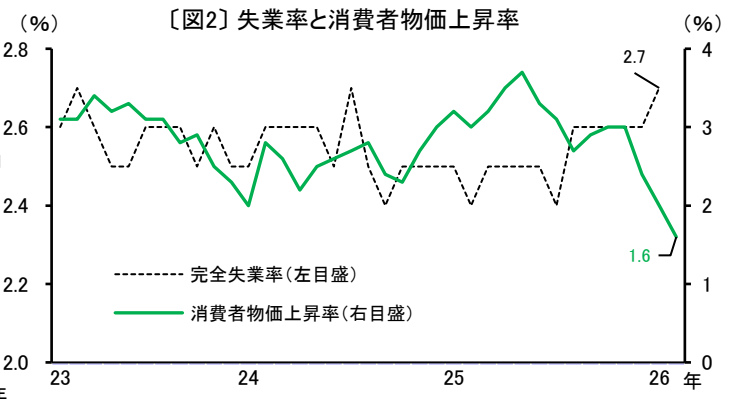
1. 経済動向 —1月の鉱工業生産は2カ月連続で上昇、先行きは2月、3月ともに低下の見込み—

・1月の景気動向指数(2020年=100)は、景気の現状を示す「一致指数」が117.9となり、前月から3.4ポイント上昇となった。内閣府は景気の現状について「下げ止まり」として、前月の判断を維持した。
 ・また、景気の先行きを示す「先行指数」は前月を1.7ポイント上昇の112.1と9カ月連続で上昇した。

・1月の完全失業率は前月から0.1ポイント上昇の2.7%。
 ・2月の消費者物価上昇率(生鮮食品を除く総合、前年同月比)は前月から0.3ポイント低下の+1.6%。



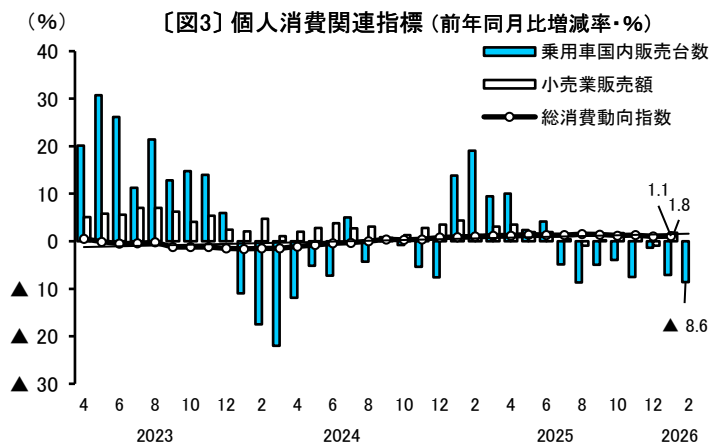
(出所)内閣府
 (注)一致指数とは、景気の動きとほぼ一致して動く経済指標で構成されている指数。先行指数とは、景気の動きに先行して変動する経済指標で構成されている指数。



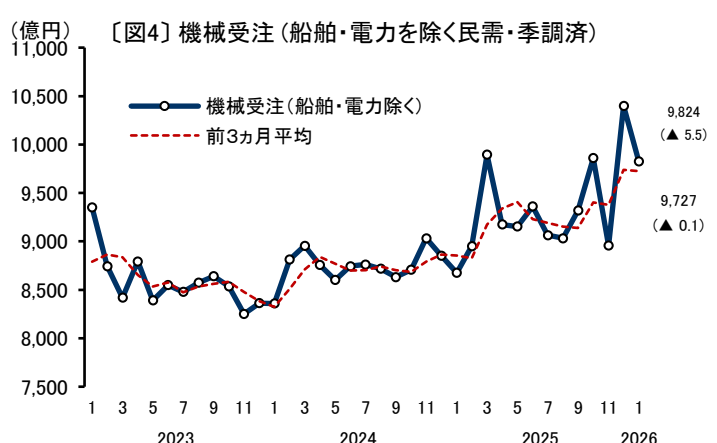
(出所)総務省

・2月の乗用車販売(除・輸入車)は前年同月比8.6%減と8カ月連続の減少。普通車が12カ月連続、小型車、軽四輪がともに2カ月連続でマイナスとなった。
 ・1月の小売業販売額は前年同月比1.8%増と2カ月ぶりの増加。
 ・1月の総消費動向指数(2020年基準、実質)は前年同月比1.1%増と18カ月連続のプラスとなった。

・1月の機械受注(船舶・電力を除く民需)は、全体では前月比(季調済。以下、同)5.5%減の9,824億円と2カ月ぶりに減少。内訳は、製造業(12.5%減)はパルプ・紙・紙加工品、石油製品・石炭製品、業務用機械等の減少により2カ月ぶりに減少、非製造業(6.8%増)は運輸業・郵便業、リース業等の増加により2カ月連続で増加となった。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」が据え置かれた。



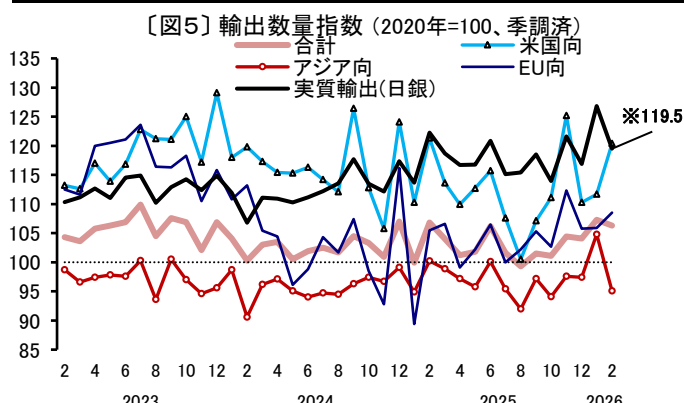
(出所)自販連、経済産業省、総務省



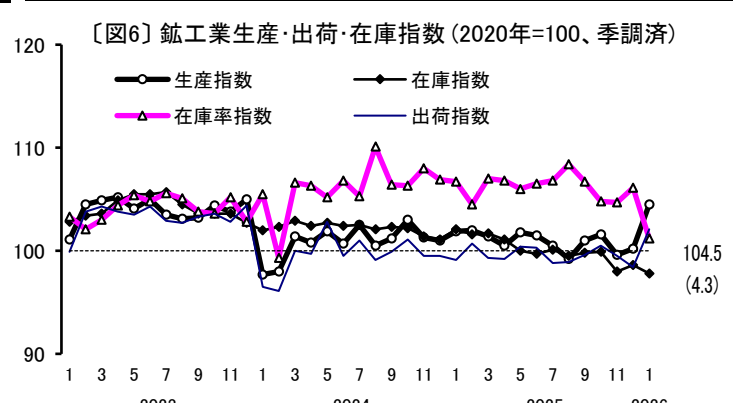
(出所)内閣府

・2月の輸出数量指数(季調済)は前月比0.9%減と2カ月ぶりの低下となった。向け先別では、アジア向けが低下した。
 ・同月の実質輸出(日銀)は前月比5.8%減となった。

・1月の鉱工業生産(季調済)は、前月比(以下、同)4.3%増の104.5と2カ月連続で上昇した。業種別にみると、自動車工業、汎用・業務用機械工業、化学工業(除、無機・有機化学工業・医薬品)等が上昇した。製造業生産予測調査は、2月は0.5%減、3月は2.6%減と予測。基調判断は「一進一退」を維持。出荷(102.1)は同3.8%増と上昇、在庫(97.8)は同0.8%減と低下、在庫率(101.2)は同4.6%減と低下した。



(出所)財務省「貿易統計」を元に日本鉄鋼連盟にて季節調整。
 (※)は日銀「実質輸出指数」(2020年=100、季調済)。



(出所)経済産業省

2. 鉄鋼需要産業動向

—2月の四輪車販売は2ヵ月連続でマイナス—

<土木>

○2月の公共土木工事前払金保証請負金額は前年同月比48.4%増の5,272億円と2ヵ月ぶりの増加

・発注者別には、国の機関(43.1%増・2ヵ月ぶり)、地方の機関(51.1%増・2ヵ月連続)が増加し、全体では前年同月比48.4%増の5,272億円と2ヵ月ぶりの増加となった。

○1月の公共土木工事受注額は前年同月比14.8%減の5,473億円と2ヵ月ぶりの減少

・上工業水道(23.7%増)が増加したものの、港湾空港(58.1%減)、鉄道(45.1%減)、下水道公園(17.2%減)等が減少し全体では前年同月比14.8%減の5,473億円と2ヵ月ぶりの減少となった。

○1月の民間土木工事受注額は前年同月比41.1%増の4,433億円、2ヵ月連続で増加

・農林漁業(24.0%減)等が減少したものの、港湾空港(6.9倍)、道路(2.9倍)等が増加したことから、全体では前年同月比41.1%増の4,433億円と2ヵ月連続で増加となった。

<建築>

○1月の新設住宅着工戸数は前年同月比0.4%減の5.6万戸と3ヵ月連続での減少

・利用関係別には、持家(6.6%増・10ヵ月ぶり)が増加したものの、分譲(4.8%減・2ヵ月ぶり)、貸家(1.5%減・3ヵ月連続)が減少したことから、全体では0.4%減の5.6万戸と3ヵ月連続での減少となった。

・季節調整済年率換算着工戸数は75.5万戸となった。

○1月の非住宅着工床面積は前年同月比3.2%増の257万㎡と8ヵ月ぶりの増加

・用途別では、公務文教(7.1%減)などが減少したものの、鉱工業(3.4%増)、商業・サービス(0.4%増)、公益事業(17.8%増)等が増加したことから、全体では3.2%増の257万㎡と8ヵ月ぶりの増加となった。

・使途別では、店舗(28.7%減)、工場(0.5%減)が減少したものの、事務所(5.2%増)、倉庫(16.7%増)が増加した。

・季節調整済年率換算着工床面積は3,421万㎡となった。

〔表1〕建設関連統計指標

(単位：億円、千戸、%)

	公共土木工事前払金保証請負金額			土木工事受注額		新設住宅着工戸数					年率換算着工戸数
	国の機関	地方	公共	民間	合計	持家	貸家	分譲	(マンション)		
2023年度	86,326	29,977	56,349	137,051	43,710	800.2	219.6	340.4	235.0	100.2	-
2024年度	86,633	29,176	57,457	140,959	48,949	816.4	223.2	357.1	229.5	105.2	-
2024年10-12月	15,240	2,797	12,443	29,346	12,170	197.7	57.3	82.7	55.9	24.3	778.1
2025年 1- 3月	17,700	6,530	11,170	41,673	14,934	206.5	52.8	92.8	59.8	28.3	887.9
4- 6月	32,530	13,655	18,874	29,938	14,669	155.4	41.6	68.1	43.1	18.4	600.7
7- 9月	23,573	6,052	17,521	37,570	14,193	185.3	53.5	82.5	48.1	18.2	717.0
10-12月	15,243	3,603	11,639	32,771	13,930	193.5	53.5	81.5	57.1	24.9	763.9
2025年 12月	4,343	1,422	2,921	12,022	5,529	62.1	17.5	25.5	18.5	7.7	770.6
2026年 1月	2,955	615	2,340	5,473	4,433	55.9	14.4	24.0	17.0	7.4	755.1
2月	5,272	1,705	3,567	-	-	-	-	-	-	-	-
2023年度	3.2	2.7	3.4	▲7.4	▲7.5	▲7.0	▲11.5	▲2.0	▲9.4	▲12.0	-
2024年度	0.4	▲2.7	2.0	2.9	12.0	2.0	1.6	4.9	▲2.3	5.0	-
2024年10-12月	5.6	8.6	5.0	6.3	27.3	▲2.4	8.3	▲3.6	▲10.5	▲11.9	▲1.1
2025年 1- 3月	▲13.0	▲24.7	▲4.3	▲7.1	14.9	13.3	10.5	19.2	7.6	11.0	14.1
4- 6月	4.8	▲5.6	13.9	▲3.3	20.7	▲25.6	▲23.4	▲24.3	▲31.0	▲41.4	▲32.3
7- 9月	4.1	12.5	1.4	▲3.6	46.4	▲8.9	▲9.1	▲9.9	▲6.2	▲14.1	19.4
10-12月	0.0	28.8	▲6.5	11.7	14.5	▲2.1	▲6.7	▲1.4	2.1	2.7	6.5
2025年 12月	10.7	43.3	▲0.3	26.5	21.6	▲1.3	▲1.8	▲3.4	1.9	2.5	7.3
2026年 1月	▲3.9	▲28.1	5.4	▲14.8	41.1	▲0.4	6.6	▲1.5	▲4.8	▲18.6	▲2.0
2月	48.4	43.1	51.1	-	-	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	79,573	25,631	53,942	105,752	47,224	590.0	163.0	256.2	165.4	69.0	-
前年同期	75,561	24,693	50,867	105,707	37,158	666.0	183.9	288.6	187.7	86.0	-
増減量	4,012	937	3,075	46	10,066	▲76.0	▲21.0	▲32.4	▲22.2	▲17.0	-
前年同期比	5.3	3.8	6.0	0.0	27.1	▲11.4	▲11.4	▲11.2	▲11.8	▲19.8	-

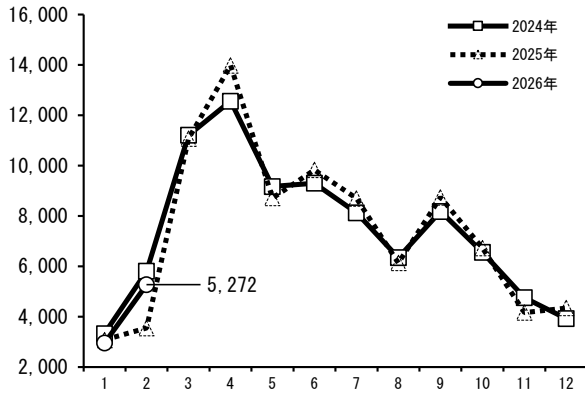
(出所) 保証事業会社協会、国土交通省

(注) 1. 土木工事受注額の公共土木は公共工事計から教育病院・住宅宿舎・庁舎その他を除いたもの。

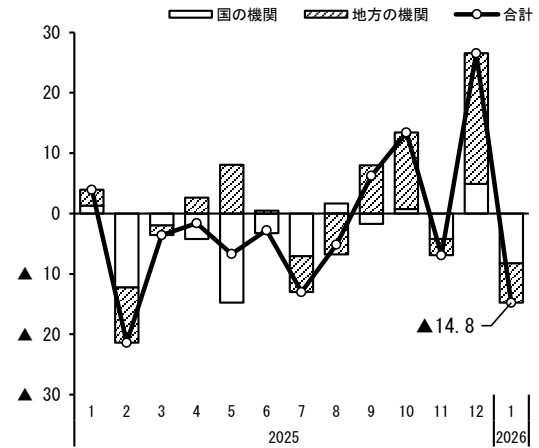
2. 年率換算着工戸数は前月(期)比増減率。

3. 土木工事受注額は、2021年4月より推計方法が変更されたため、それ以前とは接続しない。

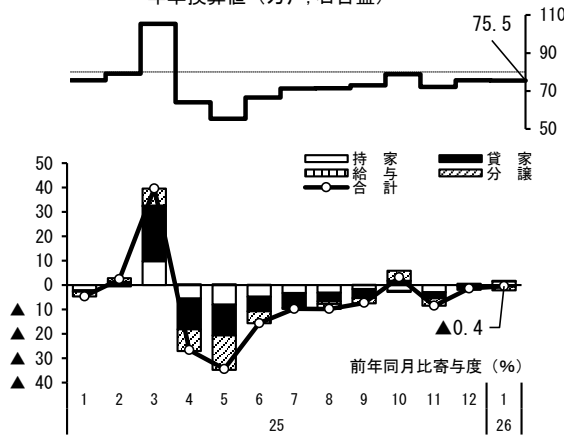
〔図7〕公共土木工事前払金保証請負金額（億円）



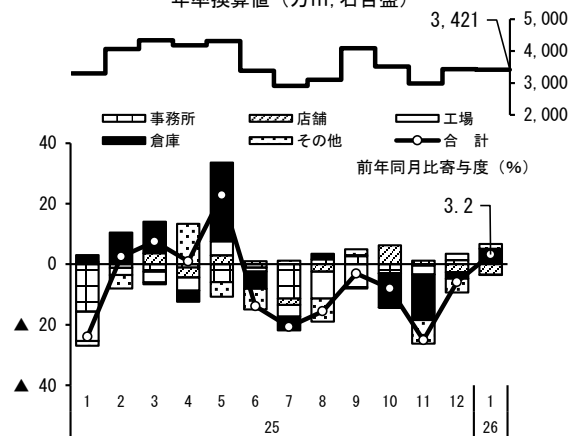
〔図8〕公共土木工事受注額（前年同月比寄与度・%）



〔図9〕新設住宅着工戸数
年率換算値（万戸、右目盛）



〔図10〕非住宅用途別着工床面積
年率換算値（万㎡、右目盛）



〔表1〕建設関連統計指標（続）

（単位：万㎡、%）

	建築着工床面積計											鋼構造建築着工床面積		
	居住用		非居住用	用途別				使 途 別				SRC	RC	S
	住宅	持家	(鉱工業)	(商業・サービス)	(公益事業)	(公務文教)	(事務所)	(店舗)	(工場)	(倉庫)				
2023年度	10,832	6,552	4,279	957	1,292	1,019	805	621	363	728	1,184	153	2,260	3,834
2024年度	10,448	6,573	3,875	841	1,242	909	733	527	382	672	1,037	173	2,087	3,571
2024年 10-12月	2,557	1,612	945	204	282	236	193	120	80	159	269	61	470	856
2025年 1-3月	2,571	1,656	915	171	271	281	149	131	90	130	294	46	575	823
4-6月	2,286	1,232	1,054	230	364	244	163	112	113	181	279	19	463	930
7-9月	2,346	1,489	857	179	275	194	162	114	84	126	225	32	368	832
10-12月	2,382	1,561	821	208	277	141	160	114	98	155	177	11	438	798
2025年 11月	722	486	236	57	77	40	52	32	29	38	51	3	122	223
12月	782	506	276	74	88	57	45	37	24	57	75	4	129	281
2026年 1月	700	443	257	57	78	65	46	37	21	40	76	4	124	256
2023年度	▲8.8	▲8.8	▲8.8	▲12.3	▲3.5	▲7.2	▲11.8	3.4	▲15.0	▲16.8	▲7.6	▲35.5	▲8.0	▲8.7
2024年度	▲3.5	0.3	▲9.4	▲12.2	▲3.9	▲10.8	▲8.9	▲15.2	5.2	▲7.7	▲12.4	13.0	▲7.7	▲6.9
2024年 10-12月	▲9.0	▲4.4	▲15.8	▲9.7	▲22.8	▲14.6	▲7.6	▲30.4	▲20.3	▲9.6	▲18.1	88.7	▲25.2	▲14.4
2025年 1-3月	7.2	15.2	▲4.8	▲32.9	▲12.7	46.2	▲9.4	▲32.2	19.4	▲28.2	33.3	127.7	25.3	▲11.7
4-6月	▲16.2	▲27.3	2.2	▲3.9	4.3	17.7	▲16.0	▲18.4	▲0.8	▲4.7	17.0	▲51.0	▲20.6	▲4.1
7-9月	▲9.5	▲7.5	▲12.9	▲21.2	▲19.2	4.8	▲17.0	▲17.1	▲13.3	▲34.5	▲4.6	13.5	▲19.8	▲9.8
10-12月	▲6.8	▲3.2	▲13.0	1.6	▲1.8	▲40.5	▲17.2	▲5.8	21.3	▲2.4	▲34.0	▲82.2	▲6.8	▲6.7
2025年 11月	▲14.5	▲8.1	▲25.1	▲12.8	▲16.6	▲53.3	▲18.4	▲3.5	14.5	▲20.0	▲47.9	▲85.4	▲18.0	▲21.1
12月	▲2.6	▲0.7	▲5.9	21.5	7.2	▲25.5	▲29.6	12.2	▲24.1	11.8	▲7.9	▲36.1	▲13.4	1.7
2026年 1月	0.3	▲1.3	3.2	3.4	0.4	17.8	▲7.1	5.2	▲28.7	▲0.5	16.7	▲78.3	▲13.7	2.6
4月からの累計	7,714	4,725	2,989	673	994	644	531	377	316	502	758	65	1,392	2,817
前年同期	8,575	5,367	3,209	725	1,049	684	633	430	321	582	809	144	1,655	2,998
増減量	▲861	▲641	▲220	▲52	▲55	▲40	▲101	▲54	▲5	▲79	▲51	▲79	▲262	▲181
前年同期比	▲10.0	▲12.0	▲6.8	▲7.2	▲5.2	▲5.9	▲16.0	▲12.5	▲1.6	▲13.6	▲6.3	▲54.6	▲15.9	▲6.0

（注1）2025年1月から産業用建築物の用途分類における中区分が廃止されたことに伴い、用途別内訳の構成を過去に遡り変更した。

（注2）用途別の「公益事業」は、国土交通省・建築着工統計の用途分類の「電気・ガス・熱供給・水道業用建築物」と「運輸業用建築物」を合計したもの。

<自動車> - 1月の四輪車生産(乗用車+トラック)計は2ヵ月ぶりのマイナス

○2月の国内販売(輸入車除く)は前年同月比4.7%減の36.5万台と2ヵ月連続でマイナス

- ・ 2月の国内販売(輸入車除く)は、乗用車(8.6%減)は、普通車が12ヵ月連続、小型車、軽四輪がともに2ヵ月連続でマイナスだったことから、全体では8ヵ月連続で減少となった。トラック(20.2%増)は、普通車が2ヵ月連続、小型車が8ヵ月連続、軽四輪が3ヵ月連続でプラスとなり、全体では5ヵ月連続での増加となった。バス(18.5%減)は、2ヵ月連続でマイナス。四輪車計(輸入車除く)では、前年同月比4.7%減の36.5万台と2ヵ月連続でマイナスとなった。

○1月の完成車輸出は前年同月比0.8%減の29.8万台と5ヵ月連続でのマイナス

- ・ 1月の完成車輸出は、欧州向け(18.8%増)などが増加したものの、アジア向け(9.8%減)、中近東向け(5.3%減)、オセアニア向け(29.2%減)などが減少したことで、全体では前年同月比0.8%減の29.8万台と5ヵ月連続でのマイナスとなった。
- ・ 2月の米国新車販売は、前年同月比1.5%減の119.7万台と2ヵ月ぶりにマイナス。季調済・年率換算では1,575万台となった。また、2月の中国新車販売(中国自動車工業協会発表)は、前年同月比15.2%減の180.5万台と3ヵ月連続でマイナスとなった。

○1月の四輪車生産(乗用車+トラック)計は前年同月比0.6%減の66.7万台と2ヵ月ぶりのマイナス

- ・ 1月の生産について、乗用車(3.2%減)は、軽四輪が2ヵ月連続で増加したものの、普通車が5ヵ月連続、小型車が2ヵ月ぶりで減少したことで、全体では5ヵ月連続で減少した。トラック(19.9%増)は、普通車が5ヵ月連続、小型車が6ヵ月連続、軽四輪が3ヵ月連続でプラスとなったことから、全体では前年同月比19.9%増の9万台と5ヵ月連続で増加した。
- ・ 四輪車(乗用車+トラック)計では前年同月比0.6%減の66.7万台と2ヵ月ぶりのマイナスとなった。

[表2] 四輪車国内販売台数

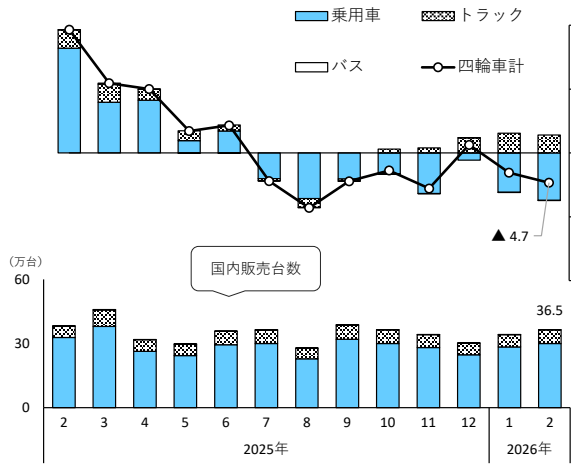
(単位：千台、%)

	国産車販売										輸 入	国 内 販売計
	四輪車計	乗用車				トラック				バ ス		
		普通車	小型車	軽四輪		普通車	小型車	軽四輪				
2023年度	4,217	3,525	1,464	801	1,260	683	129	188	366	9	311	4,529
2024年度	4,245	3,547	1,475	809	1,263	688	139	184	364	11	331	4,576
2024年10-12月	1,036	868	366	192	310	166	35	40	92	2	85	1,122
2025年 1- 3月	1,195	1,016	421	230	365	176	37	50	89	4	90	1,285
4- 6月	976	802	314	189	299	171	31	48	93	2	84	1,060
7- 9月	1,031	848	333	192	323	180	34	53	93	2	89	1,120
10-12月	1,010	829	318	195	316	178	35	54	90	2	90	1,100
2025年 12月	303	247	90	60	96	55	12	16	27	1	33	335
2026年 1月	343	284	112	64	108	58	10	16	31	1	25	368
2月	365	300	117	67	117	64	11	18	34	1	30	395
2023年度	3.4	5.6	21.8	▲7.1	▲1.0	▲7.0	13.5	▲6.0	▲13.0	49.7	1.2	3.3
2024年度	0.7	0.6	0.7	0.9	0.3	0.6	8.0	▲2.4	▲0.4	20.4	6.3	1.0
2024年10-12月	▲5.0	▲4.4	2.1	▲8.6	▲8.8	▲8.0	15.2	▲19.9	▲9.1	▲9.6	6.3	▲4.3
2025年 1- 3月	13.7	13.7	3.4	26.2	20.1	13.3	10.1	21.6	10.5	24.3	12.5	13.6
4- 6月	5.8	5.4	▲3.4	9.1	14.0	8.0	▲3.0	9.3	11.5	▲11.1	13.4	6.4
7- 9月	▲5.6	▲6.0	▲8.2	▲9.9	▲0.8	▲3.6	▲6.0	6.4	▲7.6	▲20.7	10.5	▲4.5
10-12月	▲2.6	▲4.5	▲13.0	1.7	1.8	7.4	0.2	34.7	▲1.8	▲4.3	5.8	▲1.9
2025年 12月	1.3	▲1.3	▲12.5	17.5	0.7	14.9	▲2.1	28.7	16.7	5.4	6.1	1.7
2026年 1月	▲3.1	▲7.1	▲11.1	▲5.9	▲3.4	23.4	9.1	41.4	20.6	▲3.2	10.5	▲2.3
2月	▲4.7	▲8.6	▲12.2	▲12.0	▲2.6	20.2	2.1	16.7	29.9	▲18.5	13.1	▲3.5
4月からの累計	3,724	3,065	1,194	707	1,163	651	121	190	340	8	319	4,043
前年同期	3,786	3,166	1,313	722	1,131	611	123	161	327	9	290	4,076
増 減 量	▲62	▲101	▲119	▲15	33	40	▲2	28	13	▲1	29	▲33
前年同期比	▲1.7	▲3.2	▲9.0	▲2.1	2.9	6.5	▲1.6	17.7	4.1	▲12.5	10.1	▲0.8

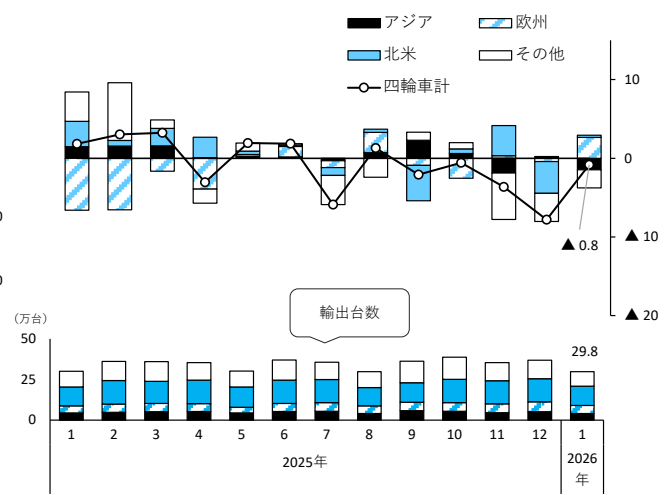
(出所) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本自動車輸入組合

(注) 車種区分は、登録者は03年1月実績より、軽自動車は04年1月実績より、それぞれ従来のシャシーベースからナンバーベースへ変更された。

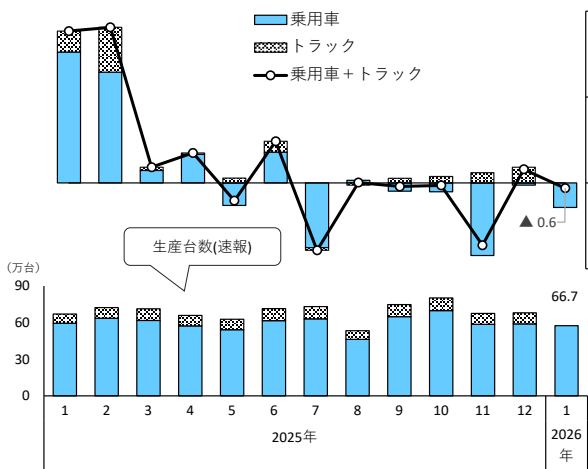
〔図11〕国産車販売台数、前年同月比寄与度(%)



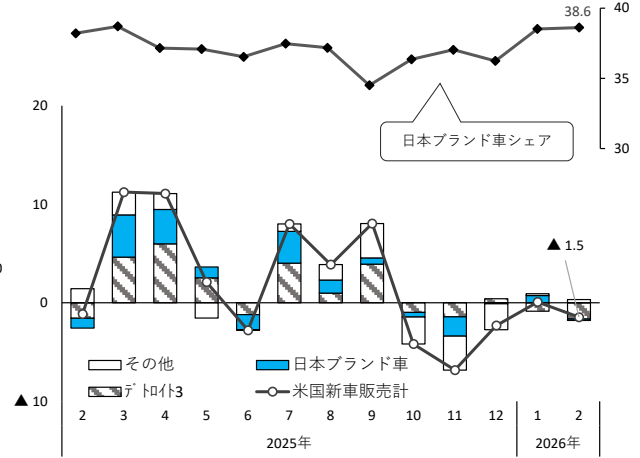
〔図12〕四輪車輸出台数、前年同月比寄与度(%)



〔図13〕乗用車・トラック生産台数、前年同月比寄与度(%)



〔図14〕米国新車販売台数、前年同月比寄与度(%)



〔表3〕四輪車仕向地別輸出・生産台数

(単位：千台、%)

	輸 出								生 産				米国新車販売台数
	合 計	アジア	中近東	欧州	(EU)	北 米	(米国)	オセアニア	四輪車計	乗用車+トラック	乗用車	トラック	
2023年度	4,462	582	467	807	578	1,745	1,501	474	8,678	8,580	7,545	1,035	15,673
2024年度	4,244	599	555	615	422	1,621	1,384	468	8,468	8,359	7,315	1,043	16,053
2024年10-12月	1,156	156	158	179	118	428	373	136	2,234	2,206	1,949	257	4,211
2025年 1-3月	1,021	147	137	143	98	397	334	99	2,139	2,110	1,851	259	3,915
4-6月	1,025	151	125	134	85	412	348	104	2,033	2,003	1,734	270	4,178
7-9月	1,017	155	133	151	104	375	307	99	2,047	2,016	1,745	271	4,087
10-12月	1,110	153	148	168	119	429	358	103	2,191	2,161	1,877	284	4,014
2025年 11月	354	46	46	54	36	142	122	32	686	676	587	89	1,283
12月	368	52	53	61	43	143	117	24	691	682	591	91	1,459
2026年 1月	298	41	38	51	41	118	97	21	-	667	576	91	1,106
2023年度	15.5	0.9	0.6	36.3	43.2	21.3	17.0	15.9	7.1	7.1	10.7	▲13.5	11.8
2024年度	▲4.9	2.8	18.9	▲23.9	▲27.0	▲7.1	▲7.8	▲1.4	▲2.4	▲2.6	▲3.0	0.8	2.4
2024年10-12月	▲6.5	▲3.9	29.3	▲23.5	▲29.8	▲13.1	▲12.5	9.4	▲7.6	▲7.7	▲6.9	▲12.9	8.2
2025年 1-3月	2.7	11.6	27.1	▲25.1	▲29.7	5.2	4.8	▲5.6	12.3	11.9	10.5	23.1	4.9
4-6月	0.1	1.1	1.8	▲6.2	▲12.3	2.9	2.8	▲11.2	2.2	2.1	1.7	5.2	3.0
7-9月	▲2.5	6.4	▲2.5	0.6	▲3.6	▲4.9	▲9.5	▲14.1	▲2.8	▲3.1	▲3.6	0.1	5.6
10-12月	▲4.0	▲2.3	▲6.3	▲5.8	0.2	0.1	▲4.1	▲24.7	▲1.9	▲2.0	▲3.7	10.5	▲4.7
2025年 11月	▲3.6	▲12.9	▲14.0	2.3	7.1	11.0	8.7	▲34.3	▲7.2	▲7.3	▲9.5	10.8	▲6.6
12月	▲7.8	1.7	3.4	▲2.7	2.6	▲10.1	▲16.4	▲42.2	1.9	1.6	▲0.3	15.6	▲2.4
2026年 1月	▲0.8	▲9.8	▲5.3	18.8	52.0	0.7	▲0.2	▲29.2	-	▲0.6	▲3.2	19.9	0.2
4月からの累計	3,450	500	444	503	349	1,333	1,108	327	6,271	6,847	5,932	916	13,384
前年同期	3,524	497	458	514	351	1,340	1,147	399	6,329	6,919	6,060	860	13,241
増 減 量	▲74	3	▲13	▲10	▲2	▲7	▲39	▲72	▲58	▲72	▲128	56	143
前年同期比	▲2.1	0.6	▲2.9	▲2.0	▲0.5	▲0.5	▲3.4	▲18.0	▲0.9	▲1.0	▲2.1	6.5	1.1

(出所) 日本自動車工業会、ウォード自動車情報社

(注) 四輪車生産台数の累計値は年初から最新月までの合計である。

<産業機械>

○1月の受注は前年同月比13.9%増と9ヵ月連続の増加

- ・官公需(54.6%減・2ヵ月ぶり)が減少したものの、民需(24.2%増・2ヵ月連続)、外需(18.6%増・7ヵ月連続)が増加した。外需では、原動機(14.7%減・2ヵ月ぶり)が減少したものの、産業機械(25.1%増・4ヵ月連続)、工作機械(26.5%増・11ヵ月連続)が増加した。

○1月の生産用機械工業の生産は前年同月比8.2%増と3ヵ月連続での上昇。また、汎用・業務用機械工業の生産は同4.7%増と2ヵ月連続での上昇。

- ・生産用機械工業の生産を機種別にみると、金属加工工作機械(6.5%減・6ヵ月連続)などが減少したものの、半導体製造装置(7.8%増・2ヵ月ぶり)、建設・鉱山機械(12.0%増・3ヵ月連続)、化学機械(8.4%増・2ヵ月ぶり)などが上昇したことから、全体では前年同月比8.2%増と3ヵ月連続での上昇となった。
- ・汎用・業務用機械工業の生産を機種別にみると、運搬装置(2.1%減・4ヵ月ぶり)、冷凍機・温湿調整装置(5.1%減・6ヵ月連続)が減少したものの、ボイラ・原動機(39.6%増・2ヵ月連続)などが上昇したことから、全体では前年同月比4.7%増と2ヵ月連続での上昇となった。

<電気機械>

○1月の生産は、前年同月比3.7%増と2ヵ月連続での上昇

- ・重電機は、前年同月比7.2%減と3ヵ月連続での低下となった。品目別には、回転電機(5.7%減・3ヵ月連続)、静止電機(5.8%減・2ヵ月連続)、開閉制御装置(8.8%減、2ヵ月ぶり)が低下した。
- ・家庭用電気機器は、民生用電機(0.7%減・2ヵ月ぶり)、民生用電子(1.7%減・14ヵ月連続)が低下したことから、全体では前年同月比0.9%減と15ヵ月連続の低下となった。

<造船>2月末の手持工事量は前月末比1.2%減の2,899万G/Tと2ヵ月連続で減少

- ・1月の起工量は前年同月比5.2%減の79.9万G/Tと2ヵ月ぶりの減少となった。
- ・2月の輸出船契約量は前年同月比14.3%減の27.8万G/Tと2ヵ月連続で減少となった。
- ・2月末の手持工事量は前月末比1.2%減の2,899万G/Tと2ヵ月連続で減少となった。

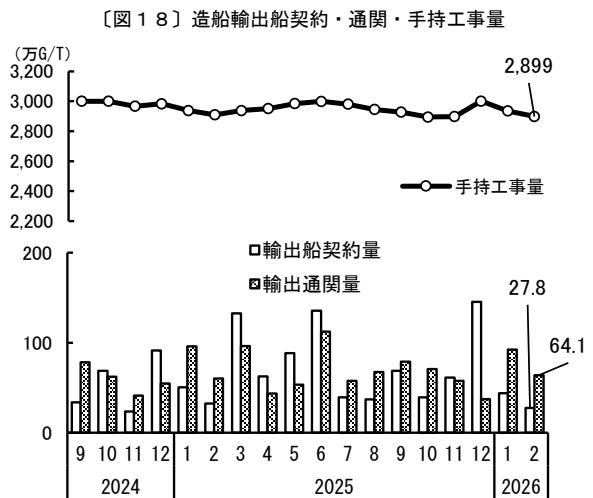
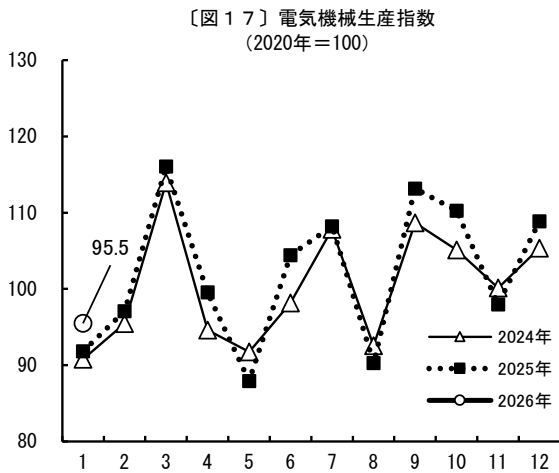
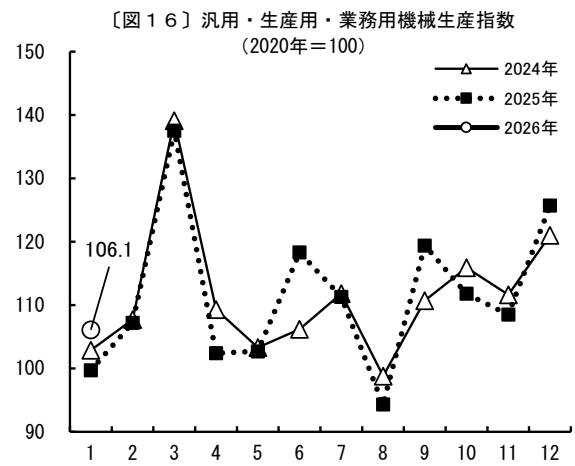
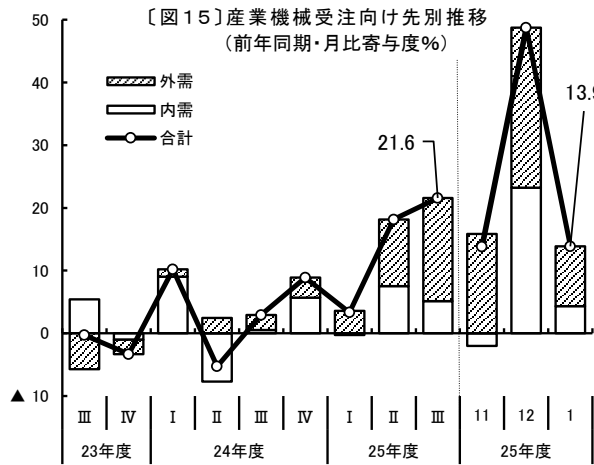
[表4] 産業機械活動水準

(単位:億円、IIP<20年=100>、%)

	受注額				IIP								
	合計	民需	官公需	外需	生産用 機械工業	農業用 機械	建設・鉱山 機械	化学機械	金属加工 工作機械	汎用・業務用 機械工業	ボイラ・ 原動機	運搬装置	冷凍機・温湿 調整装置
2023年度	139,087	58,829	9,175	65,946	119.5	92.2	131.1	91.3	131.8	110.0	108.6	108.8	109.4
2024年度	144,684	59,504	10,389	69,180	118.5	67.4	105.9	98.1	115.9	103.3	90.1	90.8	111.8
2024年10-12月	34,768	14,467	1,684	17,116	124.2	60.0	103.5	104.6	121.2	107.7	95.6	92.4	115.3
2025年1-3月	39,328	16,325	3,825	17,797	123.4	67.3	99.7	97.8	124.0	105.9	86.1	101.6	108.2
4-6月	37,169	15,342	2,348	18,008	114.4	76.7	103.4	104.1	106.5	101.9	83.2	84.8	113.8
7-9月	40,899	15,982	2,160	21,234	114.3	73.7	103.7	91.2	113.8	104.4	89.8	86.8	110.6
10-12月	42,267	15,420	2,435	22,833	124.4	76.6	107.4	95.8	111.3	109.0	94.6	107.8	103.8
2025年11月	12,467	4,206	467	7,293	119.0	70.4	101.6	88.8	108.5	100.9	83.3	93.0	99.2
12月	18,097	6,867	1,219	9,476	138.2	84.5	107.9	106.5	112.4	116.8	111.4	144.0	94.5
2026年1月	11,973	4,723	410	6,398	109.8	78.3	103.8	87.6	108.3	102.1	101.1	84.7	94.0
2023年度	▲1.8	3.1	9.5	▲7.2	▲9.9	▲15.0	3.5	▲11.6	▲7.7	▲3.9	▲9.4	6.9	▲2.2
2024年度	4.0	1.1	13.2	4.9	▲0.8	▲26.9	▲19.3	7.4	▲12.0	▲6.1	▲17.1	▲16.6	2.2
2024年10-12月	2.9	1.8	▲10.1	5.0	5.6	▲25.7	▲23.5	8.9	▲9.2	▲6.3	▲23.3	▲21.7	▲0.7
2025年1-3月	8.9	5.6	37.8	7.0	▲1.0	▲23.7	▲19.3	▲0.2	4.1	▲1.9	▲16.7	▲18.5	0.2
4-6月	3.3	▲1.7	0.0	7.7	0.0	▲2.6	▲12.2	21.1	0.2	4.3	▲2.0	8.4	0.1
7-9月	18.2	21.9	▲14.7	21.0	1.9	16.1	1.2	▲12.3	1.4	2.5	▲4.3	▲4.5	0.6
10-12月	21.6	6.6	44.6	33.4	0.1	27.7	3.8	▲8.4	▲8.2	1.2	▲1.1	16.6	▲9.9
2025年11月	13.8	▲1.9	▲10.3	31.2	1.6	24.2	2.1	12.4	▲10.3	▲4.6	▲9.0	0.1	▲15.3
12月	48.7	46.9	92.9	48.6	5.3	35.2	14.3	▲13.6	▲8.9	6.0	5.4	46.5	▲11.4
2026年1月	13.9	24.2	▲54.6	18.6	8.2	29.9	12.0	8.4	▲6.5	4.7	39.6	▲2.1	▲5.1
4月からの累計	132,308	51,466	7,353	68,473	116.9	75.9	104.7	96.1	110.3	104.8	90.4	92.3	107.9
前年同期	115,873	46,982	7,468	56,780	115.4	66.7	106.4	96.4	113.5	101.9	89.5	87.1	111.6
増減量	16,435	4,484	▲115	11,693	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同期比	14.2	9.5	▲1.5	20.6	1.3	13.9	▲1.6	▲0.3	▲2.8	2.8	0.9	5.9	▲3.3

(出所) 経済産業省、内閣府

(注) 受注額は内閣府「機械受注実績」の原動機+産業機械+工作機械。



〔表5〕 電気機械、造船活動水準

(単位: IIP<20年=100>・%、千G/T、%)

	I I P					造船						
	電気機械	重電機	家庭用 電気機器	民生用電機	民生用電子	通信機械	電子 部品	起工量	竣工量	輸出船 契約量	輸出通関 実績	手持 工事量
2023年度	100.2	101.8	94.5	91.1	106.4	73.9	80.1	8,544	9,533	11,699	8,877	27,629
2024年度	100.6	96.1	93.5	91.6	100.2	60.6	79.0	9,222	8,893	10,708	8,212	29,383
2024年10-12月	103.5	98.0	94.2	88.7	113.2	59.2	80.8	2,067	1,685	1,837	1,585	29,841
2025年1-3月	101.2	104.3	86.4	88.2	80.3	75.6	73.9	2,453	2,858	2,156	2,525	29,383
4-6月	96.4	90.6	98.1	103.5	79.0	45.8	78.1	2,282	2,170	2,867	2,095	29,993
7-9月	103.1	92.7	83.2	85.2	76.0	57.8	87.8	2,079	2,445	1,454	2,044	29,272
10-12月	105.8	96.7	88.2	88.4	87.7	59.9	81.4	2,532	2,052	2,460	1,661	30,011
2025年12月	108.8	101.7	89.3	89.6	88.1	63.9	87.4	994	421	1,455	375	30,011
2026年1月	95.5	85.0	83.0	85.2	75.6	66.4	79.5	799	912	439	923	29,356
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	278	641	28,989
2023年度	▲3.4	▲5.4	▲3.8	▲8.4	13.1	▲15.4	1.0	▲2.7	4.8	▲12.2	5.9	11.8
2024年度	0.4	▲5.7	▲1.0	0.6	▲5.9	▲18.0	▲1.3	7.9	▲6.7	▲8.5	▲7.5	6.3
2024年10-12月	0.4	▲5.9	1.3	1.1	1.8	▲13.2	▲3.9	▲14.9	▲37.1	▲59.6	▲36.3	▲0.5
2025年1-3月	1.1	1.0	▲4.7	1.0	▲21.8	▲18.5	▲0.9	27.1	9.3	▲17.3	11.5	▲1.5
4-6月	1.7	2.2	▲4.5	0.5	▲22.1	4.0	1.4	▲5.9	▲0.2	▲39.8	5.4	2.1
7-9月	0.2	▲0.6	▲8.5	▲1.5	▲28.2	▲9.2	3.9	▲8.6	12.3	▲25.4	▲3.3	▲2.4
10-12月	2.2	▲1.3	▲6.3	▲0.4	▲22.5	1.1	0.7	22.5	21.8	33.9	4.8	2.5
2025年12月	3.3	▲1.0	▲0.3	4.1	▲13.2	2.8	6.8	61.0	▲17.6	59.3	▲31.5	3.6
2026年1月	3.7	▲7.2	▲0.9	▲0.7	▲1.7	23.8	8.6	▲5.2	▲7.8	▲13.4	▲3.8	▲2.2
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲14.3	6.3	▲1.2
4月からの累計	101.1	92.5	89.2	91.7	80.4	55.7	82.1	7,693	7,579	7,497	7,365	-
前年同期	99.6	93.2	94.7	92.1	103.8	55.4	80.0	7,612	7,024	9,382	7,250	-
増減量	-	-	-	-	-	-	-	81	555	▲1,886	115	-
前年同期比	1.5	▲0.7	▲5.8	▲0.4	▲22.6	0.4	2.7	1.1	7.9	▲20.1	1.6	-

(出所) 経済産業省、国土交通省、日本船舶輸出組合

- (注) 1. 電気機械工業IIPは、電子部品・デバイス工業+電気・情報通信機械工業を加重平均したものの。
 2. 民生用電機IIPは、家事用機器+空調・住宅関連機器を加重平均したものの。
 3. 造船起工量、竣工量は速報で主要工場ベース。
 4. 手持ち工事量は前月(期)末比増減率。

3. 鋼材受注

－1月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、

前年同月比0.04%減の277万トンと5ヵ月ぶりの減少－

○1月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比0.04%減の277万トンと5ヵ月ぶりの減少

- ・ 建設用(3.2%減)は、その他建設(3.2%増・2ヵ月連続)が増加したものの、土木(6.5%減・2ヵ月ぶり)、建築(4.4%減・2ヵ月ぶり)が減少したことから、全体では2ヵ月ぶりの減少となった。
※その他建設用：建築金物、建築用付属資材(配管・配線用、サッシ、シャッター等)、仮設材(足場鋼管、メタルフォーム等)など。
- ・ 製造業用(0.8%減)は、産機(4.7%増・5ヵ月連続)が増加したものの、造船(0.9%減、6ヵ月ぶり)、自動車(1.7%減・2ヵ月連続)、電機(6.6%減・3ヵ月連続)が減少したことにより、全体では2ヵ月ぶりの減少となった。
- ・ 建設向けのウェイトが高い販売業者向け(3.4%増)は2ヵ月ぶりの増加となった。
- ・ 内需全体(0.04%減)では5ヵ月ぶりの減少となった。
- ・ 輸出向け(3.3%増)は4ヵ月ぶりの増加となった。

○1月の特殊鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比7.5%増の83.4万トンと3ヵ月連続の増加

- ・ 製造業用(7.0%増)は、産機(12.4%増・5ヵ月連続)、自動車(9.0%増・3ヵ月ぶり)、次工程(3.6%増・3ヵ月連続)などが増加したことから、全体では3ヵ月連続の増加となった。
- ・ 内需全体(7.5%増)は3ヵ月連続の増加となった。
- ・ 輸出向け(8.1%減)は5ヵ月連続の減少となった。

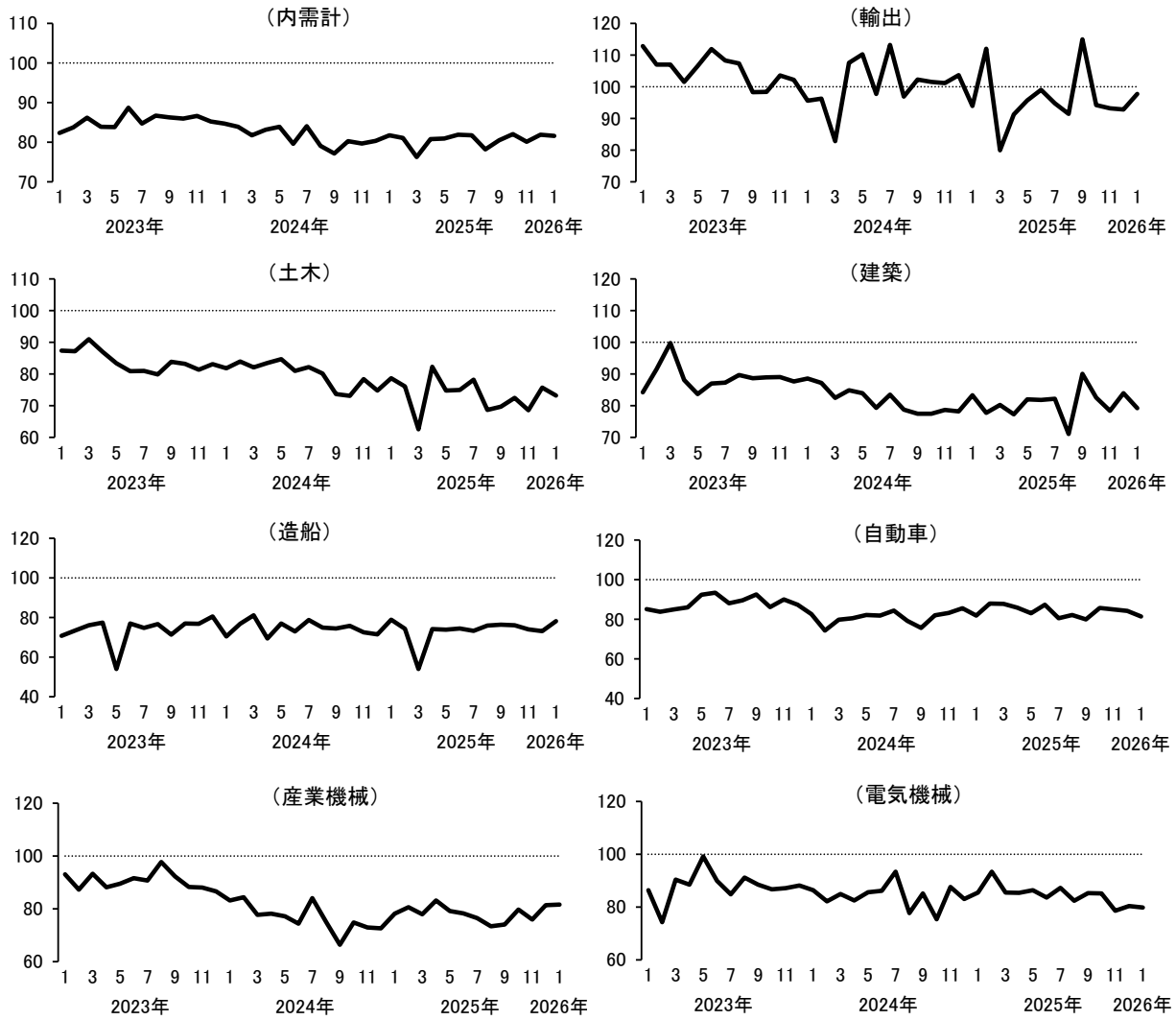
[表6] 鋼材受注総括表

(単位：千トン、%)

	普通鋼鋼材										販売業者	内需計	輸出
	建設計	土木建築			製造業計				電機				
		土木	建築	その他建設	造船	自動車	産機	電機					
2023年度	8,757	1,764	5,164	1,829	14,946	2,888	7,234	1,242	1,313	11,246	34,949	22,023	
2024年度	8,176	1,648	4,747	1,781	14,296	2,816	6,885	1,072	1,269	10,567	33,039	22,170	
2024年10-12月	2,034	401	1,186	447	3,655	722	1,762	268	312	2,710	8,399	5,690	
2025年1-3月	2,017	384	1,184	450	3,578	666	1,780	270	329	2,611	8,205	5,101	
4-6月	2,044	421	1,189	434	3,573	713	1,684	290	315	2,628	8,245	5,277	
7-9月	1,977	379	1,168	431	3,598	715	1,766	256	313	2,511	8,087	5,317	
10-12月	2,070	385	1,239	445	3,739	733	1,797	287	308	2,729	8,538	5,208	
2025年11月	653	115	392	147	1,169	218	578	83	105	918	2,741	1,686	
12月	695	131	415	149	1,310	273	612	99	99	900	2,906	1,777	
2026年1月	639	127	363	149	1,220	243	601	93	99	909	2,768	1,600	
2023年度	▲7.5	▲6.5	▲8.8	▲4.4	1.4	1.9	6.6	▲10.6	▲1.9	1.3	▲1.0	1.1	
2024年度	▲6.6	▲6.6	▲8.1	▲2.6	▲4.3	▲2.5	▲4.8	▲13.7	▲3.3	▲6.0	▲5.5	0.7	
2024年10-12月	▲9.8	▲9.2	▲11.7	▲5.1	▲5.1	▲6.4	▲4.7	▲16.3	▲6.3	▲7.1	▲6.9	1.0	
2025年1-3月	▲6.6	▲12.5	▲6.3	▲1.7	0.8	▲9.5	7.9	▲3.4	4.5	▲9.0	▲4.4	3.4	
4-6月	▲4.0	▲6.6	▲3.2	▲3.5	3.2	1.5	5.2	4.8	0.5	▲4.6	▲1.2	▲9.4	
7-9月	▲0.9	▲8.2	1.7	▲0.9	▲0.1	▲1.5	1.4	▲0.6	▲0.4	0.8	▲0.0	▲4.3	
10-12月	1.7	▲4.2	4.5	▲0.3	2.3	1.6	2.0	7.4	▲1.2	0.7	1.7	▲8.5	
2025年11月	▲3.3	▲12.7	▲0.6	▲2.2	▲0.1	1.7	3.0	3.4	▲10.2	4.6	0.6	▲7.6	
12月	4.9	1.5	7.9	0.2	1.9	2.1	▲1.2	11.8	▲3.7	▲0.6	1.8	▲9.9	
2026年1月	▲3.2	▲6.5	▲4.4	3.2	▲0.8	▲0.9	▲1.7	4.7	▲6.6	3.4	▲0.0	3.3	
4月からの累計	6,730	1,311	3,960	1,459	12,131	2,404	5,848	928	1,035	8,778	27,639	17,402	
前年同期	6,819	1,400	3,943	1,476	11,949	2,395	5,717	891	1,046	8,835	27,603	18,619	
増減量	▲89	▲89	17	▲17	182	9	132	36	▲11	▲57	36	▲1,217	
前年同期比	▲1.3	▲6.4	0.4	▲1.1	1.5	0.4	2.3	4.1	▲1.0	▲0.6	0.1	▲6.5	

(出所) 日本鉄鋼連盟

[図19] 普通鋼鋼材受注推移 (季節調整済指数、2019年=100)



[表6] 鋼材受注総括表 (続)

	特 殊 鋼 鋼 材							(単位:千トン, %)	
	製造業計	製 造 業 計			販売業者	内需計	輸出	鋼 材 合 計	
		産 機	自動車	次工程				内需計	輸出計
2023年度	9,163	1,245	4,274	3,234	795	10,247	3,997	45,197	26,021
2024年度	8,772	1,201	3,997	3,120	810	9,873	3,829	42,912	26,000
2024年10-12月	2,271	294	1,050	812	205	2,549	975	10,949	6,664
2025年 1- 3月	2,115	292	963	748	191	2,375	923	10,581	6,024
4- 6月	2,212	322	1,002	778	199	2,481	956	10,727	6,232
7- 9月	2,247	305	1,046	789	195	2,513	946	10,600	6,263
10-12月	2,266	316	1,034	805	209	2,559	904	11,097	6,112
2025年 11月	756	107	351	266	71	853	294	3,594	1,980
12月	766	103	342	280	69	865	311	3,771	2,088
2026年 1月	737	107	339	254	71	834	277	3,602	1,877
2023年度	2.0	▲13.2	11.9	▲1.1	▲11.3	0.7	▲8.1	▲0.6	▲0.4
2024年度	▲4.3	▲3.5	▲6.5	▲3.5	1.9	▲3.7	▲4.2	▲5.1	▲0.1
2024年10-12月	▲2.7	▲2.7	▲5.7	▲0.9	3.9	▲2.3	▲1.2	▲5.9	0.6
2025年 1- 3月	▲1.6	▲0.6	▲1.7	▲3.0	▲8.0	▲2.3	▲2.6	▲3.9	2.4
4- 6月	1.4	6.5	1.8	▲0.5	▲5.4	0.7	▲1.0	▲0.8	▲8.2
7- 9月	1.9	▲2.6	4.6	1.5	▲4.2	1.2	▲2.2	0.2	▲3.9
10-12月	▲0.2	7.7	▲1.6	▲0.8	1.8	0.4	▲7.2	1.4	▲8.3
2025年 11月	0.6	14.4	▲1.0	0.2	3.1	1.2	▲0.0	0.8	▲6.6
12月	0.7	7.5	▲4.0	4.2	3.0	1.2	▲9.8	1.7	▲9.9
2026年 1月	7.0	12.4	9.0	3.6	11.2	7.5	▲8.1	1.6	1.4
4月からの累計	7,461	1,050	3,421	2,627	674	8,387	3,083	36,026	20,484
前年同期	7,346	1,004	3,346	2,618	683	8,273	3,209	35,876	21,827
増 減 量	116	46	75	10	▲9	114	▲126	150	▲1,343
前年同期比	1.6	4.6	2.2	0.4	▲1.3	1.4	▲3.9	0.4	▲6.2

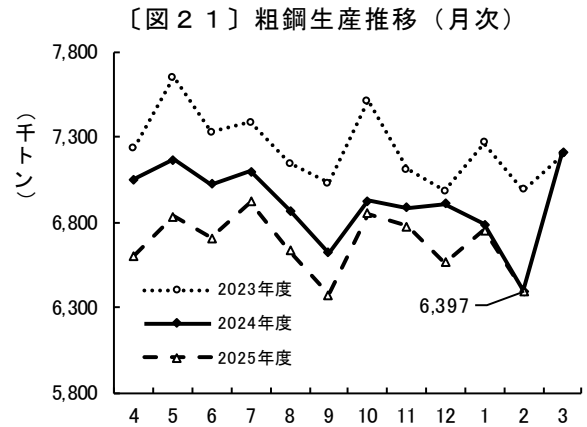
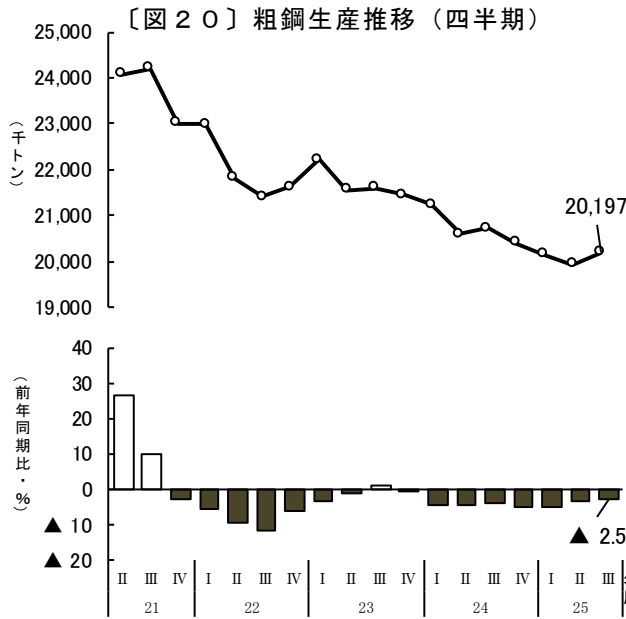
4. 鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

—2月の粗鋼生産(速報)は

前年同月比0.04%減の640万トンと前年並みの水準—

○粗鋼生産・普通鋼鋼材生産、普通鋼鋼材出荷・在庫動向

- ・ 2月の粗鋼生産(速報)は前年同月比0.04%減の640万トンと前年並みの水準となった。
- ・ 2月の普通鋼鋼材生産(速報)は、前年同月比3.0%減の416万トンと4ヵ月連続での減少となった。
- ・ 1月の普通鋼鋼材国内向け出荷は、前年同月比2.7%減の277万トンと4ヵ月連続の減少となった。輸出向け出荷は同1.7%減の163万トンと5ヵ月連続の減少となった。
- ・ 1月末の普通鋼鋼材国内向け在庫は、前月末比9.4万トン増の521万トンとなった。なお、在庫率は前月末比2.5ポイント上昇の188.1%となった。



(万トン)	粗鋼		
	需要量見通し	生産計画	実績
2025年7月～9月	2,011	2,062	1,993
2025年10月～12月	2,023	2,083	2,020
2026年1月～3月	2,005	2,049	

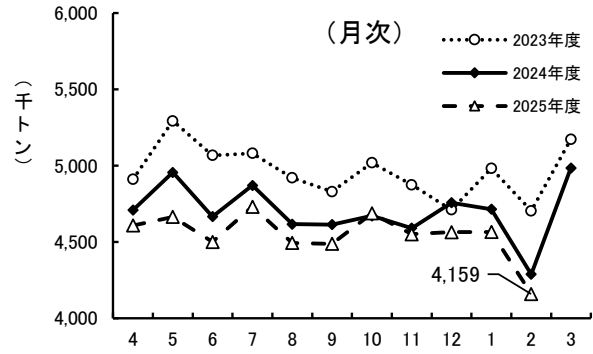
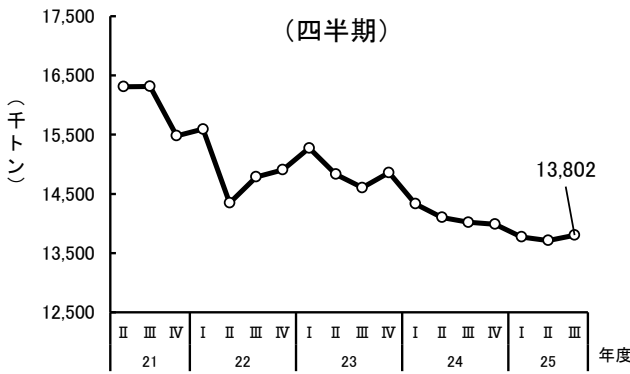
〔表7〕鉄鋼需給総括表

	(単位:千トン、%)										
	合計	粗鋼生産		鋼材生産		普通鋼鋼材出荷			普通鋼鋼材在庫		
		転炉鋼	電炉鋼	普通鋼	特殊鋼	計	国内	輸出	計	国内	在庫率
2023年度	86,828	63,849	22,979	59,566	15,084	59,423	36,713	22,710	6,544	5,455	170.0
2024年度	82,954	61,368	21,586	56,441	14,342	56,854	34,921	21,932	6,131	4,981	162.4
2024年10-12月	20,720	15,410	5,310	14,020	3,601	14,423	8,851	5,573	6,046	4,979	168.8
2025年 1-3月	20,396	15,105	5,291	13,988	3,547	13,902	8,654	5,248	6,131	4,981	172.7
4-6月	20,148	14,726	5,422	13,773	3,523	13,644	8,555	5,089	6,261	5,123	179.6
7-9月	19,930	15,048	4,881	13,713	3,689	13,745	8,415	5,330	6,229	5,050	180.0
10-12月	20,197	14,951	5,246	13,802	3,528	13,767	8,536	5,232	6,264	5,118	179.9
2025年 12月	6,566	4,916	1,650	4,564	1,201	4,637	2,757	1,880	6,264	5,118	185.6
2026年 1月	6,752	5,090	1,662	4,565	1,201	4,405	2,770	1,634	6,424	5,212	188.1
P 2月	6,397	4,701	1,695	4,159	-	-	-	-	-	-	-
2023年度	▲1.2	▲0.7	▲2.3	▲0.1	▲1.6	▲1.1	▲3.5	3.2	143	68	-
2024年度	▲4.5	▲3.9	▲6.1	▲5.2	▲4.9	▲4.3	▲4.9	▲3.4	▲413	▲475	-
2024年10-12月	▲4.1	▲1.8	▲10.2	▲4.0	▲5.6	▲1.7	▲5.2	4.4	▲403	▲345	-
2025年 1-3月	▲4.9	▲3.8	▲8.1	▲5.9	▲4.3	▲3.4	▲3.3	▲3.6	86	2	-
4-6月	▲5.2	▲5.2	▲5.2	▲3.9	▲0.6	▲4.9	▲5.2	▲4.4	130	142	-
7-9月	▲3.2	▲1.8	▲7.3	▲2.8	1.1	▲3.0	0.3	▲7.9	▲32	▲73	-
10-12月	▲2.5	▲3.0	▲1.2	▲1.6	▲2.0	▲4.6	▲3.6	▲6.1	35	69	-
2025年 12月	▲4.9	▲5.8	▲2.3	▲4.1	0.8	▲4.0	▲1.2	▲7.8	▲73	8	-
2026年 1月	▲0.5	▲1.1	1.3	▲3.2	2.2	▲2.3	▲2.7	▲1.7	160	94	-
2月	▲0.04	0.9	▲2.5	▲3.0	-	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	73,423	54,517	18,906	50,013	11,941	45,561	28,276	17,285	-	-	-
前年同期	75,743	56,070	19,673	51,456	11,970	47,462	29,115	18,347	-	-	-
増減量	▲2,320	▲1,553	▲767	▲1,443	▲28	▲1,901	▲839	▲1,062	-	-	-
前年同期比	▲3.1	▲2.8	▲3.9	▲2.8	▲0.2	▲4.0	▲2.9	▲5.8	-	-	-

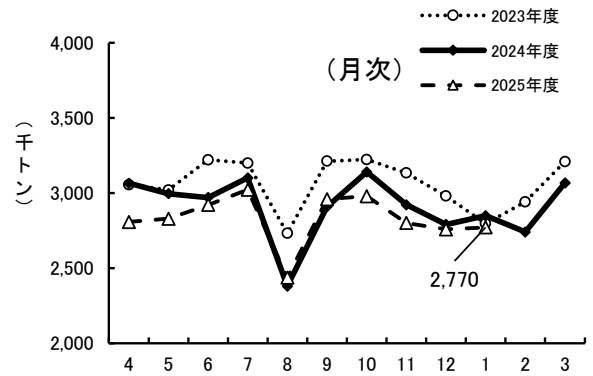
(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟 (注) 在庫は前月(期)末比増減量

〔図22〕 普通鋼鋼材需給

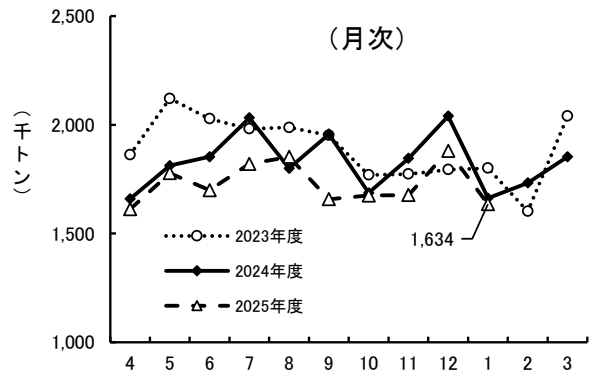
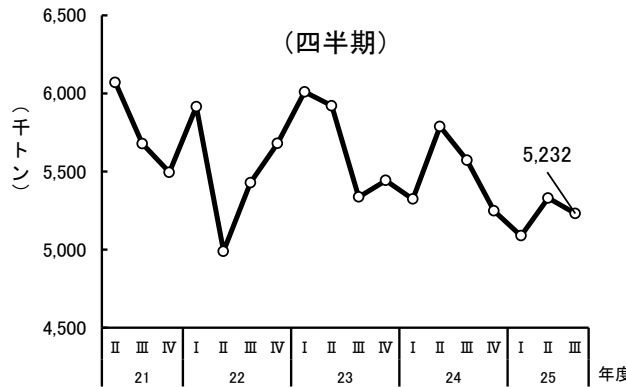
生産



国内向け出荷



輸出向け出荷



国内向け在庫

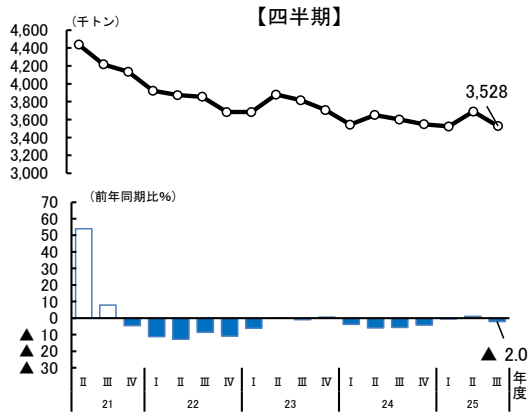


○生産、出荷、在庫動向

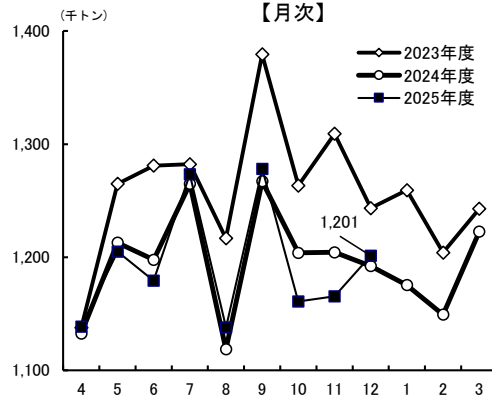
25 暦年では、前年比1.5%減の1,429万トンと4年連続の減少一

- ・ 12月の特殊鋼鋼材生産は、前年同月比0.8%増の120万トンと3ヵ月ぶりの増加となった。
- ・ 鋼種別には、工具鋼(同7.1%減)、高抗張力鋼(同0.5%減)が減少したものの、機械構造用炭素鋼(同1.1%増)、構造用合金鋼(同0.4%増)、ばね鋼(同3.6%増)、ステンレス鋼(同0.7%増)が増加した。
- ・ 2025 暦年では、前年比1.5%減の1,429万トンと4年連続の減少となった。
- ・ 12月の特殊鋼鋼材出荷は、国内向け(前年同月比3.8%減、83.1万トン・4ヵ月連続)、輸出向け(同9.2%減、30.5万トン・3ヵ月連続)がいずれも減少し、合計(同5.4%減、114万トン)では4ヵ月連続の減少となった。
- ・ 12月末の特殊鋼鋼材在庫は、前月末比0.6万トン増の155万トンとなった。なお、在庫率は5.1ポイント上昇し136.0%となった。

〔図23〕特殊鋼鋼材生産推移



〔図24〕特殊鋼鋼材生産推移



〔表8〕特殊鋼鋼材需給表

	生産	出荷			在庫		鋼種別生産					
		計	国内	輸出	在庫率	鋼種別生産						
						工具鋼	SC	AL	ばね鋼	ステンレス	高抗張力鋼	
2023年度	15,084	14,684	10,606	4,078	1,732	135.4	166	3,894	3,176	304	1,823	4,187
2024年度	14,342	14,017	10,178	3,839	1,639	137.1	192	3,599	3,015	284	1,855	3,915
2024年10-12月	3,601	3,603	2,636	967	1,647	137.1	46	907	750	73	467	981
2025年 1-3月	3,547	3,442	2,516	926	1,639	142.9	46	877	758	66	458	977
4-6月	3,523	3,481	2,558	923	1,589	137.0	38	870	777	76	460	919
7-9月	3,689	3,549	2,532	1,017	1,597	135.0	49	909	751	66	488	1,037
10-12月	3,528	3,467	2,543	923	1,545	133.7	43	886	739	68	444	955
2025年 10月	1,161	1,155	854	301	1,567	135.7	14	288	245	21	130	330
11月	1,165	1,175	858	317	1,538	130.9	12	287	246	22	155	315
12月	1,201	1,136	831	305	1,545	136.0	17	311	248	25	159	310
2023年度	▲1.6	▲3.8	▲2.6	▲6.9	5	-	6.7	▲2.2	▲1.7	▲2.6	▲10.7	5.8
2024年度	▲4.9	▲4.5	▲4.0	▲5.9	▲93	-	16.0	▲7.6	▲5.1	▲6.4	1.7	▲6.5
2024年10-12月	▲5.6	▲4.6	▲3.4	▲7.5	▲92	-	▲15.8	▲11.3	▲6.6	▲8.0	3.7	▲4.8
2025年 1-3月	▲4.3	▲3.9	▲1.4	▲10.0	▲8	-	▲3.7	▲6.2	2.9	▲8.0	2.4	▲9.9
4-6月	▲0.6	1.1	2.0	▲1.1	▲50	-	▲28.1	▲2.2	5.9	6.5	▲0.6	▲5.5
7-9月	1.1	0.5	0.6	0.5	8	-	4.4	▲1.7	▲2.9	▲10.5	4.5	5.4
10-12月	▲2.0	▲3.8	▲3.5	▲4.5	▲53	-	▲5.4	▲2.3	▲1.5	▲6.5	▲5.0	▲2.6
2025年 10月	▲3.6	▲4.4	▲5.7	▲0.4	▲30	-	▲22.1	▲4.1	▲2.1	▲21.6	▲11.7	▲2.0
11月	▲3.2	▲1.6	▲0.9	▲3.5	▲29	-	30.2	▲4.0	▲2.7	0.4	▲4.5	▲5.2
12月	0.8	▲5.4	▲3.8	▲9.2	6	-	▲7.1	1.1	0.4	3.6	0.7	▲0.5
1月からの累計	14,287	13,939	10,149	3,790	-	-	177	3,542	3,025	276	1,850	3,889
前年同期	14,501	14,156	10,214	3,942	-	-	194	3,656	2,994	290	1,844	4,023
増減量	▲213	▲218	▲66	▲152	-	-	▲17	▲114	31	▲14	5	▲134
前年同期比	▲1.5	▲1.5	▲0.6	▲3.9	-	-	▲8.8	▲3.1	1.1	▲4.7	0.3	▲3.3

(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟

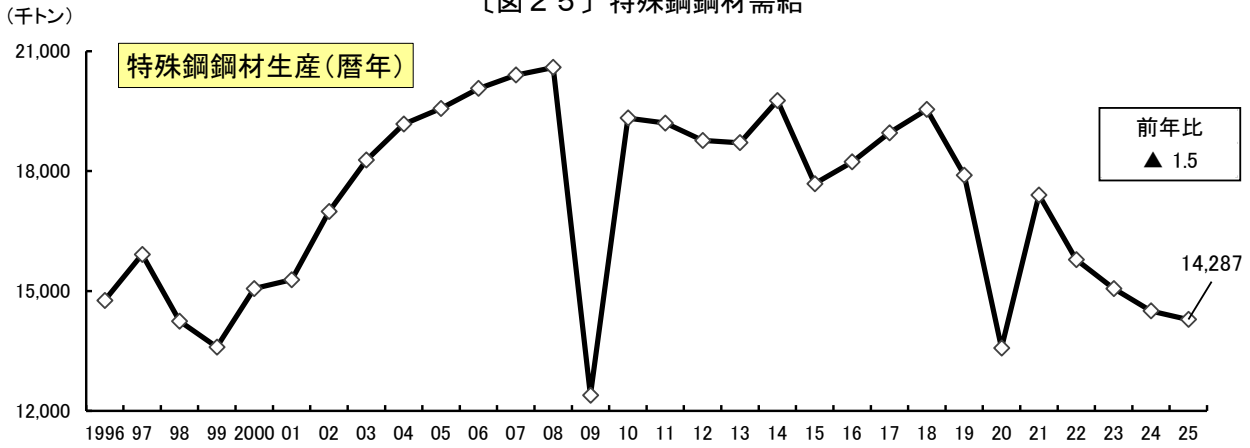
(注) 1. 在庫は前月(期)末比増減。

2. 生産は最終鋼材生産、出荷・メーカー在庫は外販用鋼材販売在庫調査、在庫はメーカー及び市中在庫合計。

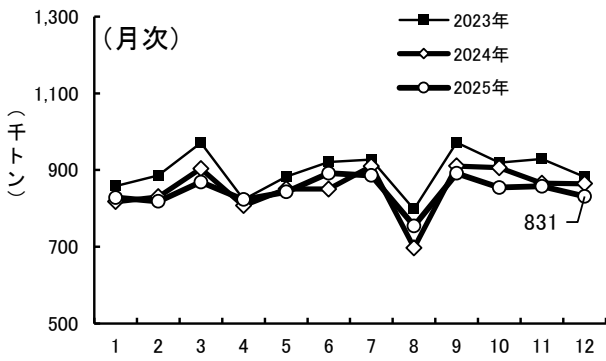
3. SCは機械構造用炭素鋼、ALは構造用合金鋼。

4. 生産については、2020年1月より、経済産業省の特殊鋼生産統計(最終鋼材)において鋼管が対象外とされたため、本表では業界自主統計より特殊鋼鋼管生産を加算して最終鋼材生産を算出している。

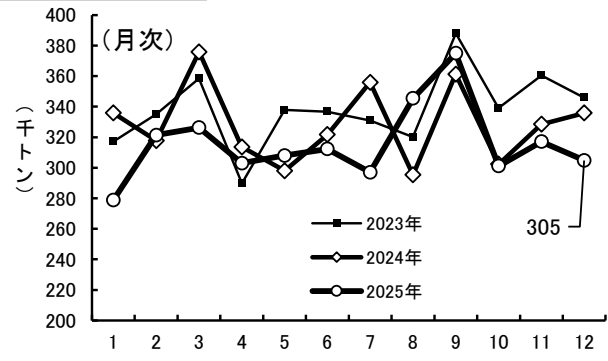
〔図25〕特殊鋼鋼材需給



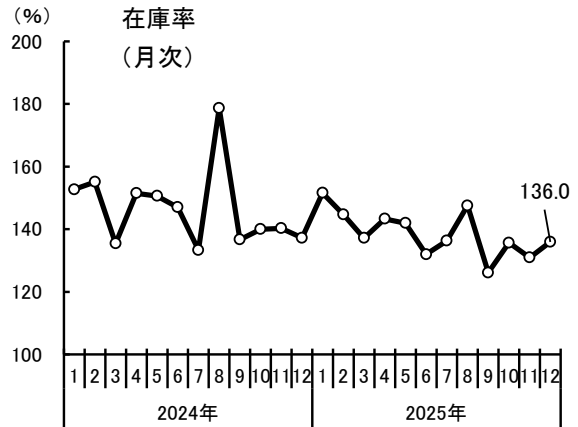
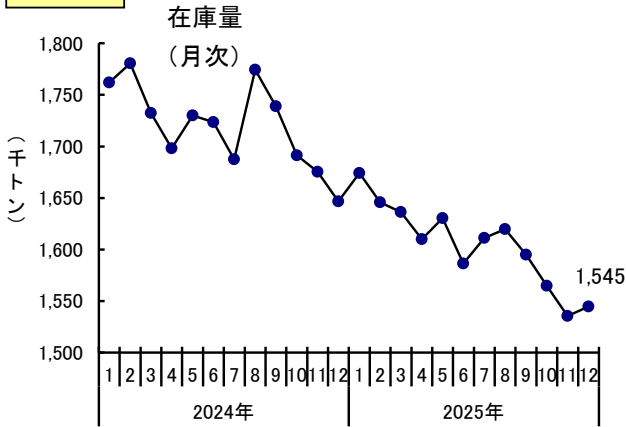
国内向け出荷



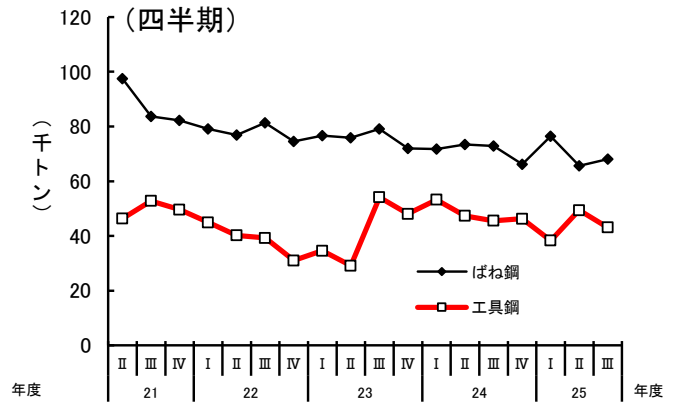
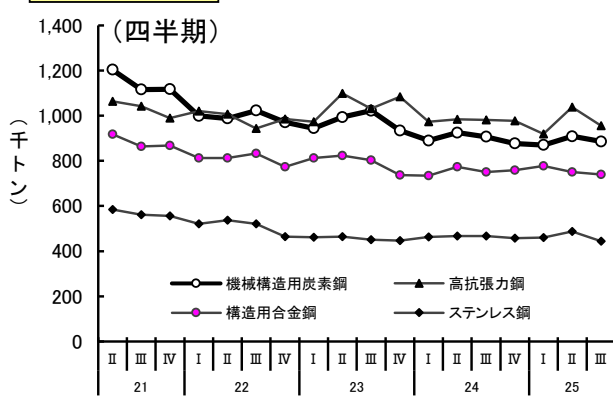
輸出向け出荷



鋼材在庫



鋼種別生産



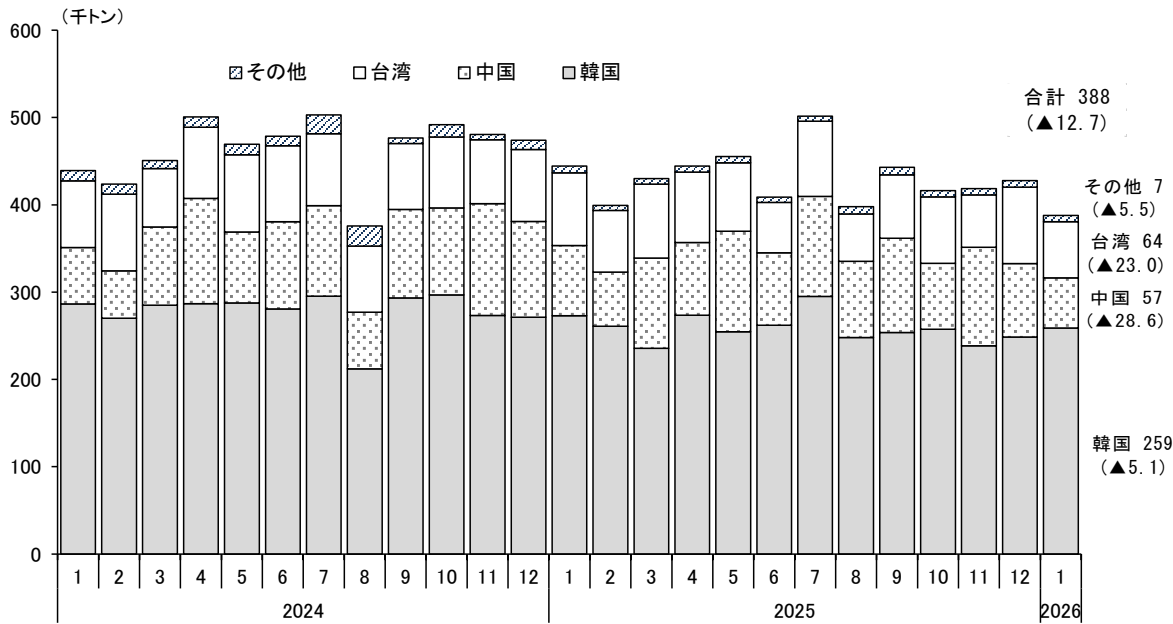
5. 鋼材輸入、鋼材流通

－1月の鋼材輸入(普通鋼+特殊鋼)は、前年同月比12.7%減の39万トンと5カ月連続の減少－

○ 1月の鋼材輸入の動向

- ・ 1月の鋼材輸入(普通鋼+特殊鋼)は、前年同月比12.7%減の39万トンと5カ月連続の減少となった。
- ・ 国別では、韓国(5.1%減・5カ月連続)、中国(28.6%減・4カ月連続)、台湾(23.0%減・2カ月ぶり)などが減少した。

〔図26〕鋼材輸入 国・地域別推移(普通鋼+特殊鋼)



(注) 棒グラフ上の数値は、普通鋼と特殊鋼の輸入量計。()は前年同月比。

〔表9〕普通鋼鋼材輸入

(単位:千トン、%)

	鋼材輸入 合計 (普通鋼+特殊鋼)	普通鋼鋼材輸入							国 別			
		合計	線 材	厚 中 板	熱延薄板類	冷延薄板類	亜鉛めっき鋼板	その他	韓国	台湾	中国	その他
2023年度	5,230	4,770	248	435	1,459	917	1,240	472	3,016	863	786	105
2024年度	5,524	5,002	241	511	1,519	908	1,274	549	3,046	888	973	95
2024年10-12月	1,446	1,304	59	150	378	233	329	155	782	218	286	18
2025年 1- 3月	1,274	1,148	43	105	368	193	303	136	719	217	203	10
4- 6月	1,309	1,180	53	136	349	204	296	142	737	200	232	11
7- 9月	1,342	1,213	51	133	335	223	317	153	746	194	262	10
10-12月	1,263	1,138	46	101	321	188	344	138	686	204	238	10
2025年 11月	419	378	20	36	102	58	133	30	221	53	101	3
12月	428	387	21	32	112	62	113	48	227	82	75	3
2026年 P1月	388	351	15	46	103	69	82	38	241	60	48	3
2023年度	9.0	10.6	▲18.3	11.9	4.4	12.7	25.1	12.3	12.9	3.3	13.5	▲7.1
2024年度	5.6	4.9	▲2.9	17.6	4.2	▲1.0	2.7	16.3	1.0	2.9	23.8	▲9.4
2024年10-12月	6.3	4.1	▲1.4	41.0	▲1.5	▲0.8	▲5.9	29.3	▲0.4	▲3.9	33.4	▲30.3
2025年 1- 3月	▲3.0	▲4.0	▲22.1	▲8.6	3.4	▲20.9	▲3.0	19.6	▲8.3	1.2	16.7	▲61.2
4- 6月	▲9.7	▲10.4	▲26.1	2.8	▲13.7	▲21.3	▲6.9	8.3	▲7.6	▲15.5	▲9.8	▲57.2
7- 9月	▲0.9	▲1.6	▲22.9	7.6	▲8.9	0.4	▲2.4	20.0	▲0.2	▲10.5	15.9	▲75.2
10-12月	▲12.7	▲12.7	▲21.0	▲32.7	▲15.2	▲19.2	4.4	▲10.8	▲12.3	▲6.2	▲16.9	▲43.6
2025年 11月	▲12.9	▲12.7	▲25.3	▲25.5	▲15.2	▲20.7	22.6	▲47.3	▲11.7	▲22.3	▲9.6	11.1
12月	▲9.7	▲9.4	27.8	▲10.9	▲13.8	▲27.8	▲1.6	6.0	▲10.3	6.7	▲18.7	▲35.4
2026年 1月	▲12.7	▲11.3	▲17.9	27.5	▲17.4	▲3.3	▲14.7	▲26.1	▲4.8	▲19.3	▲26.7	▲24.1
4月からの累計	4,302	3,882	166	416	1,109	684	1,038	470	2,409	658	780	35
前年同期	4,695	4,249	215	442	1,276	785	1,067	464	2,580	745	834	90
増 減 量	▲393	▲367	▲50	▲26	▲167	▲102	▲29	6	▲170	▲87	▲55	▲55
前年同期比	▲8.4	▲8.6	▲23.1	▲5.9	▲13.1	▲12.9	▲2.7	1.4	▲6.6	▲11.7	▲6.6	▲61.2

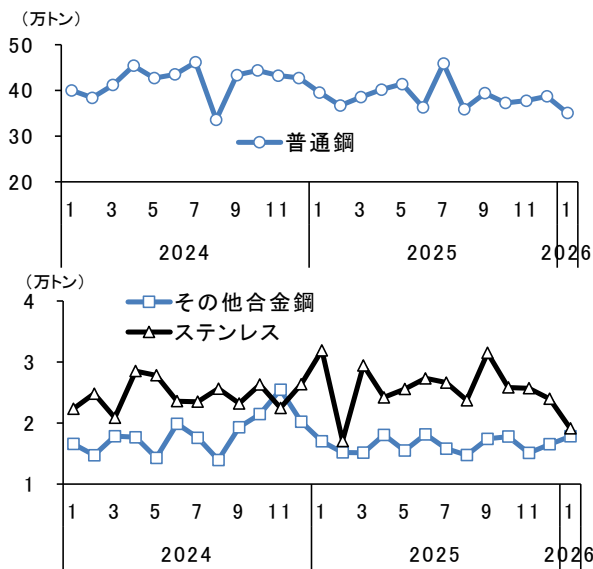
(出所) 財務省貿易統計

- 鋼種別では、普通鋼(11.3%減)が5ヵ月連続の減少、特殊鋼(24.5%減)が4ヵ月連続の減少となった。
- 普通鋼は、厚中板(27.5%増)が増加したものの、線材(17.9%減)、熱延薄板類(17.4%減)、冷延薄板類(3.3%減)、亜鉛めっき鋼板(14.7%減)が減少した。
- 特殊鋼は、その他合金鋼(4.8%増)が増加したものの、ステンレス鋼(40.1%減)が減少した。

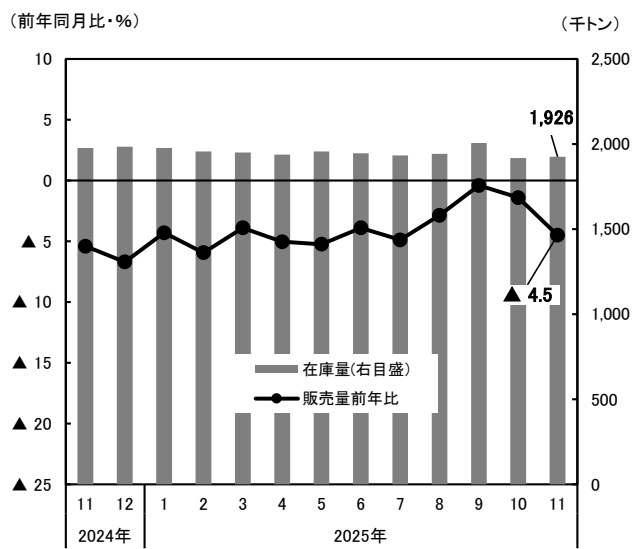
○11月の鋼材流通の動向

- 市中販売は、前年同月比4.5%減の196万トンと、16ヵ月連続の減少となった。
- 市中在庫(自社所有分)は、前月末比で0.7万トン増加の193万トンと2ヵ月ぶりの増加となった。

〔図27〕 鋼材輸入鋼種別推移



〔図28〕 市中鋼材数量調査の推移



〔表10〕 特殊鋼鋼材輸入

	特殊鋼鋼材輸入									
	合計	ステンレス	その他合金鋼	特殊鋼鋼材			国別			
				線材	鋼板	その他	韓国	台湾	中国	その他
2023年度	459	254	205	55	13	137	224	66	136	34
2024年度	523	306	217	63	23	132	222	79	182	41
2024年10-12月	142	75	67	19	8	40	60	19	51	12
2025年1-3月	126	78	47	16	4	28	51	22	42	10
4-6月	129	77	52	13	2	36	53	17	49	9
7-9月	130	82	48	13	4	31	51	19	48	13
10-12月	125	75	49	14	3	32	59	19	35	12
2025年11月	41	26	15	6	1	9	17	7	12	4
12月	40	24	17	4	1	12	21	6	9	4
2026年P1月	37	19	18	6	1	11	18	5	10	4
2023年度	▲4.9	▲8.7	0.4	▲3.8	▲22.1	5.2	22.7	▲12.3	▲24.0	▲27.1
2024年度	13.8	20.2	5.9	14.8	72.8	▲4.0	▲0.8	19.3	33.3	21.1
2024年10-12月	31.7	27.9	36.1	62.4	199.2	14.8	19.9	20.5	46.2	67.1
2025年1-3月	7.3	15.3	▲3.7	41.8	102.7	▲23.3	▲11.9	28.6	24.0	29.2
4-6月	▲2.3	▲3.5	▲0.3	▲1.4	▲54.9	8.7	▲7.7	▲17.3	10.0	6.7
7-9月	5.4	13.2	▲5.7	▲9.1	▲35.3	1.4	▲4.2	11.9	9.5	28.2
10-12月	▲12.2	0.5	▲26.4	▲25.8	▲60.9	▲19.9	▲1.6	▲0.6	▲31.3	▲2.9
2025年11月	▲14.9	14.3	▲40.7	▲38.2	▲79.5	▲25.6	▲24.7	35.1	▲25.7	25.8
12月	▲13.0	▲9.1	▲18.1	▲34.4	▲55.5	▲4.0	19.5	▲2.1	▲47.2	▲21.5
2026年1月	▲24.5	▲40.1	4.8	37.2	▲61.9	7.5	▲9.6	▲50.9	▲36.9	14.0
4月からの累計	420	253	167	47	10	110	181	60	142	37
前年同期	446	259	187	51	21	114	191	66	155	34
増減量	▲26	▲6	▲20	▲5	▲11	▲4	▲10	▲7	▲13	3
前年同期比	▲5.8	▲2.2	▲10.7	▲9.3	▲52.7	▲3.4	▲5.0	▲10.0	▲8.4	10.3

(出所) 財務省貿易統計

〔表11〕

鋼材流通動向

市中鋼材数量調査	
販売量	在庫量
25,356	2,075
24,339	1,950
6,133	1,985
5,915	1,950
5,956	1,946
5,873	1,951
-	-
1,962	1,926
-	-
-	-
▲1.2	▲43
▲4.0	▲125
▲5.3	▲56
▲4.7	▲35
▲4.7	▲4
▲2.8	5
-	-
▲4.5	7
-	-
-	-
15,865	-
16,450	-
▲585	-
▲3.6	-

(出所) 日本鉄鋼連盟

(注) 在庫は前月(期)末比

6. 鉄鋼輸出

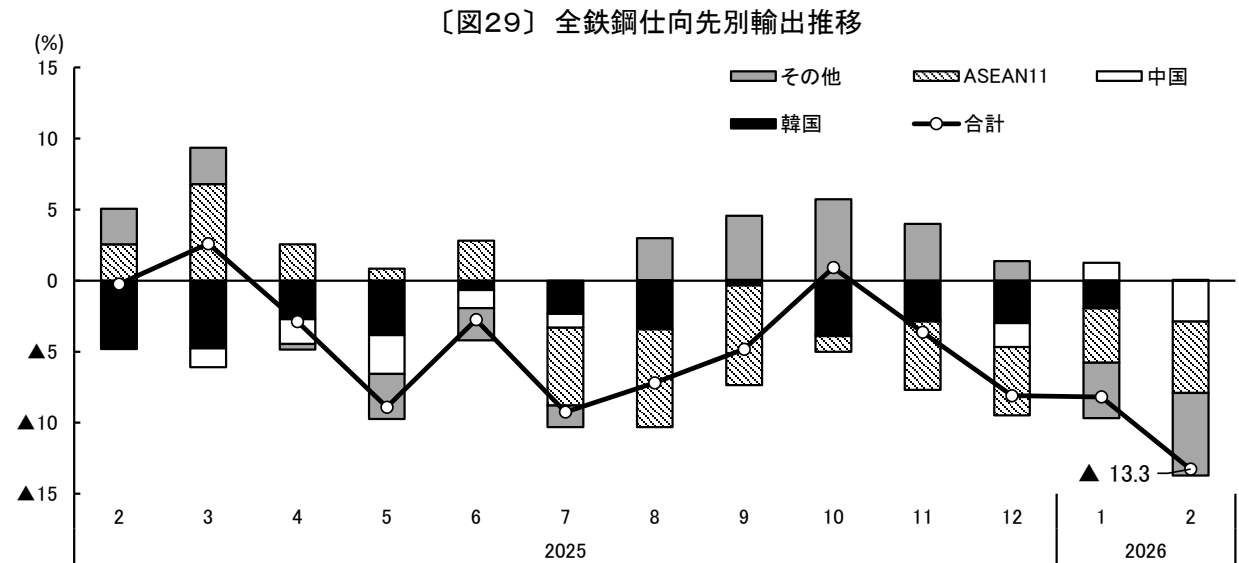
—2月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比13.3%減の218万トンと4ヵ月連続での減少—

○ 2月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比13.3%減の218万トンと4ヵ月連続での減少

- ・ 仕向け先別にみると、韓国向け(0.3%増、14ヵ月ぶり)、米国向け(11.1%増、5ヵ月連続)などが増加も、中国向け(33.9%減・2ヵ月ぶり)、ASEAN向け(14.9%減・8ヵ月連続)などが減少した。
- ・ 2月の輸出平均単価は、全鉄鋼ベースで935ドルと前月比で18ヵ月連続での低下となった。

○ 1月の普通鋼鋼材輸出は、前年同月比9.8%減の161万トンと3ヵ月連続での減少

- ・ 品種別にみると、厚中板(30.1%減)、熱延鋼板類(5.4%減)、冷延鋼板類(16.9%減)、亜鉛めっき鋼板(0.1%減)などが減少した。

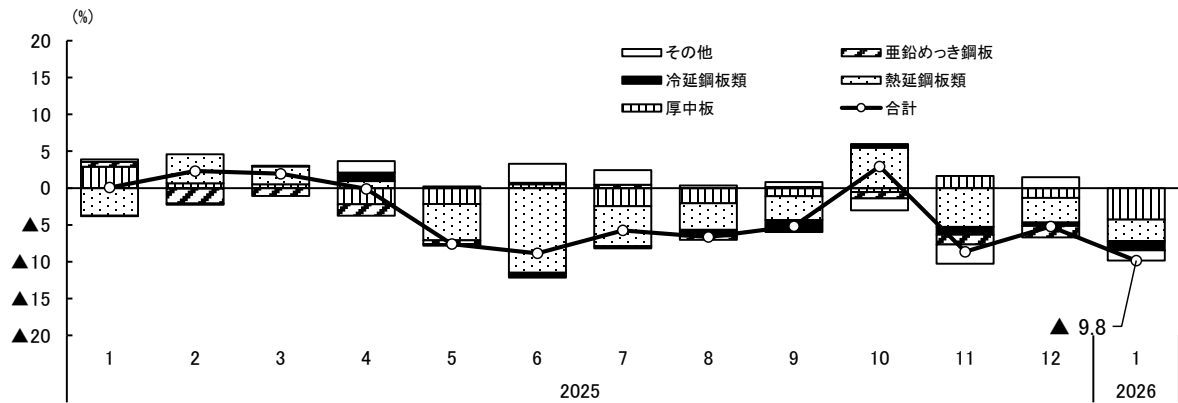


〔表12〕鉄鋼輸出総括表

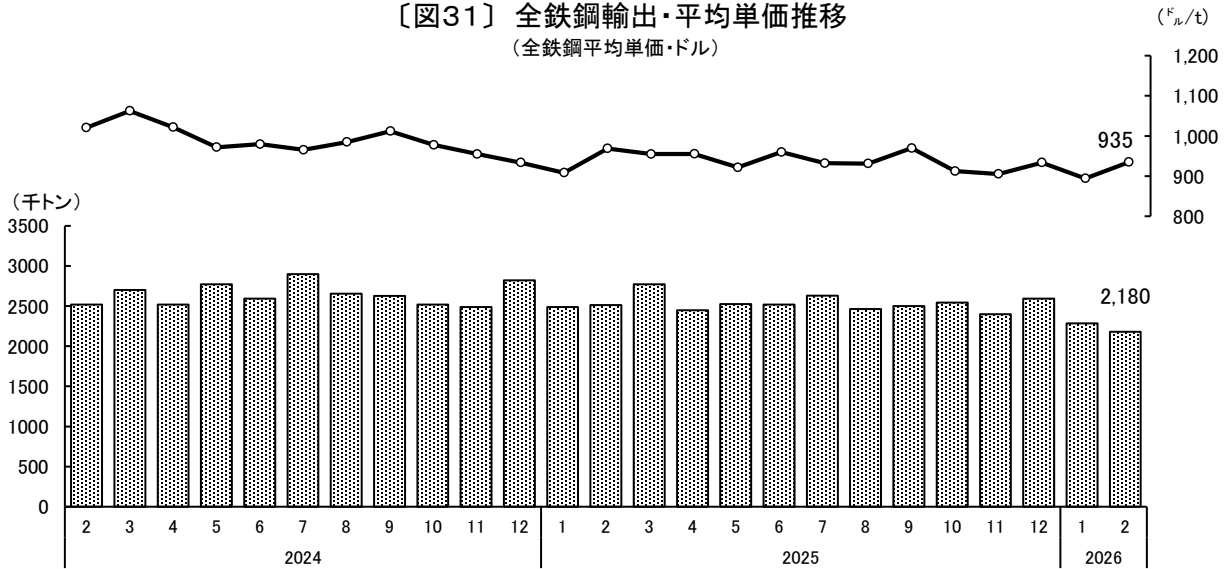
	輸出数量(千トン)				金額(FOB)		平均単価			円/ドル 換算レート
	全鉄鋼	鉄鉄	鋼塊・半製品	鋼材	百万ドル	億円	ドル		千円 鋼材	
							全鉄鋼	鋼材		
2024暦年	31,711	132	3,142	27,808	31,371	47,403	989.3	989.9	149.6	151.10
2025暦年	30,394	181	2,915	26,687	28,513	42,683	938.1	940.3	140.8	149.70
2024年10-12月	7,829	64	738	6,864	7,475	11,247	954.8	958.1	144.2	150.46
2025年 1- 3月	7,773	42	831	6,756	7,342	11,277	944.6	946.4	145.4	153.59
4- 6月	7,493	61	748	6,535	7,085	10,296	945.6	949.1	137.9	145.31
7- 9月	7,596	25	619	6,798	7,173	10,539	944.4	944.9	138.8	146.92
10-12月	7,533	54	718	6,598	6,912	10,572	917.5	920.5	140.8	152.95
2025年 12月	2,592	13	199	2,323	2,420	3,772	933.7	935.3	145.8	155.86
2026年 1月	2,284	1	171	2,070	2,042	3,208	894.3	892.6	140.2	157.08
2月	2,180	-	-	-	2,038	3,172	934.9	-	-	155.63
2024暦年	▲3.0	30.9	0.9	▲3.5	▲9.3	▲2.1	▲6.5	▲6.4	1.1	8.0
2025暦年	▲4.2	37.8	▲7.2	▲4.0	▲9.1	▲10.0	▲5.2	▲5.0	▲5.9	▲0.9
2024年10-12月	▲0.1	375.3	▲3.7	▲0.3	▲8.1	▲7.0	▲8.0	▲7.6	▲6.5	1.2
2025年 1- 3月	▲0.6	81.4	7.5	▲1.6	▲8.4	▲4.5	▲7.9	▲7.7	▲3.8	4.2
4- 6月	▲5.0	233.9	▲10.1	▲4.9	▲9.3	▲14.7	▲4.5	▲4.1	▲9.9	▲6.0
7- 9月	▲7.2	▲5.0	▲22.6	▲5.6	▲11.2	▲14.1	▲4.3	▲4.3	▲7.4	▲3.3
10-12月	▲3.8	▲16.2	▲2.7	▲3.9	▲7.5	▲6.0	▲3.9	▲3.9	▲2.3	1.7
2025年 12月	▲8.1	▲1.8	▲31.9	▲5.5	▲8.1	▲6.0	▲0.0	0.0	2.3	2.3
2026年 1月	▲8.2	▲90.9	▲28.4	▲6.1	▲9.6	▲9.8	▲1.6	▲1.7	▲1.9	▲0.2
2月	▲13.3	-	-	-	▲16.3	▲15.7	▲3.5	-	-	0.7
4月からの累計	27,085	140	2,255	22,001	25,251	37,786	932.3	934.0	139.3	-
前年同期	28,894	114	2,607	23,144	28,051	42,909	970.8	1,064.1	162.8	-
増減量	▲1,809	26	▲352	▲1,143	▲2,801	▲5,123	▲38.5	▲130.2	▲23.5	-
前年同期比	▲6.3	22.5	▲13.5	▲4.9	▲10.0	▲11.9	▲4.0	▲12.2	▲14.4	-

(出所) 財務省貿易統計 (注) 平均単価欄の鋼材は全鉄鋼から鉄鉄、フェロロイを除いたベース。

〔図30〕普通鋼鋼材品種別輸出推移(前年同月比寄与度・%)



〔図31〕全鉄鋼輸出・平均単価推移
(全鉄鋼平均単価・ドル)



〔表13〕国別品種別輸出推移

(単位：千トン、%)

	全鉄鋼計									普通鋼鋼材計				
	アジア	韓国	中国	ASEAN11	台湾	インド	EU	米国	メキシコ	厚中板	熱延鋼板類	冷延鋼板類	亜鉛めっき鋼板	
2024暦年	22,769	4,783	2,673	10,403	1,763	2,082	1,364	1,210	1,870	21,779	2,793	11,890	1,492	2,075
2025暦年	21,138	3,843	2,336	9,998	1,833	1,567	595	1,097	1,640	21,013	2,683	11,349	1,431	1,936
2024年10-12月	5,717	1,230	641	2,694	396	448	152	258	468	5,454	692	2,928	352	544
2025年1-3月	5,456	1,019	585	2,618	583	341	153	277	462	5,353	721	2,854	385	466
4-6月	5,268	909	591	2,625	485	235	149	255	383	5,089	630	2,743	351	475
7-9月	5,216	932	573	2,343	373	557	162	301	388	5,324	646	2,890	364	518
10-12月	5,198	982	587	2,411	392	434	131	264	407	5,248	685	2,861	331	476
2025年12月	1,700	324	181	772	127	151	46	106	171	1,873	250	986	100	165
2026年1月	1,531	310	185	711	108	111	50	90	149	1,610	178	897	110	161
2月	1,532	338	140	723	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-
2024暦年	▲0.1	▲15.1	▲6.2	▲1.4	11.2	77.2	▲33.4	▲1.5	0.5	▲3.8	▲6.1	▲3.5	▲4.8	▲3.3
2025暦年	▲7.2	▲19.7	▲12.6	▲3.9	4.0	▲24.8	▲56.4	▲9.3	▲12.3	▲3.5	▲3.9	▲4.5	▲4.1	▲6.7
2024年10-12月	1.8	▲2.1	▲13.9	5.3	6.4	16.8	▲62.0	▲13.4	15.1	2.2	8.8	1.5	▲9.1	7.2
2025年1-3月	▲1.9	▲24.7	▲14.9	10.2	40.0	▲35.8	▲53.1	▲15.0	▲8.9	1.4	11.1	1.5	▲0.2	▲8.2
4-6月	▲5.5	▲17.4	▲20.5	6.5	▲1.7	▲54.3	▲66.3	▲16.7	▲3.4	▲5.6	▲9.8	▲9.4	3.5	▲6.3
7-9月	▲11.8	▲15.2	▲4.5	▲18.3	▲18.3	▲5.2	▲63.6	▲6.0	▲22.2	▲5.9	▲14.2	▲7.5	▲12.6	0.6
10-12月	▲9.1	▲20.1	▲8.5	▲10.5	▲1.1	▲3.3	▲13.5	2.4	▲12.9	▲3.8	▲1.0	▲2.3	▲5.7	▲12.6
2025年12月	▲16.0	▲20.5	▲20.9	▲14.9	▲19.9	▲19.7	▲31.3	0.1	5.4	▲5.2	▲9.6	▲6.3	▲8.4	▲15.6
2026年1月	▲9.0	▲13.5	20.3	▲11.8	▲23.3	▲18.1	▲21.4	7.2	▲0.5	▲9.8	▲30.1	▲5.4	▲16.9	▲0.1
2月	▲13.0	0.3	▲33.9	▲14.9	-	-	-	11.1	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	18,745	3,472	2,077	8,813	1,358	1,337	492	1,010	1,327	17,270	2,139	9,392	1,157	1,630
前年同期	20,649	4,126	2,352	9,681	1,487	1,687	1,102	1,059	1,512	18,287	2,398	10,028	1,240	1,728
増減量	▲1,905	▲654	▲275	▲868	▲129	▲350	▲610	▲48	▲185	▲1,017	▲259	▲635	▲83	▲98
前年同期比	▲9.2	▲15.8	▲11.7	▲9.0	▲8.7	▲20.7	▲55.3	▲4.6	▲12.2	▲5.6	▲10.8	▲6.3	▲6.7	▲5.6

(出所) 財務省貿易統計

(注) アジアは中東を除く。

海外市場 -2月の粗鋼生産（世界計）は前年同月比2.2%減-

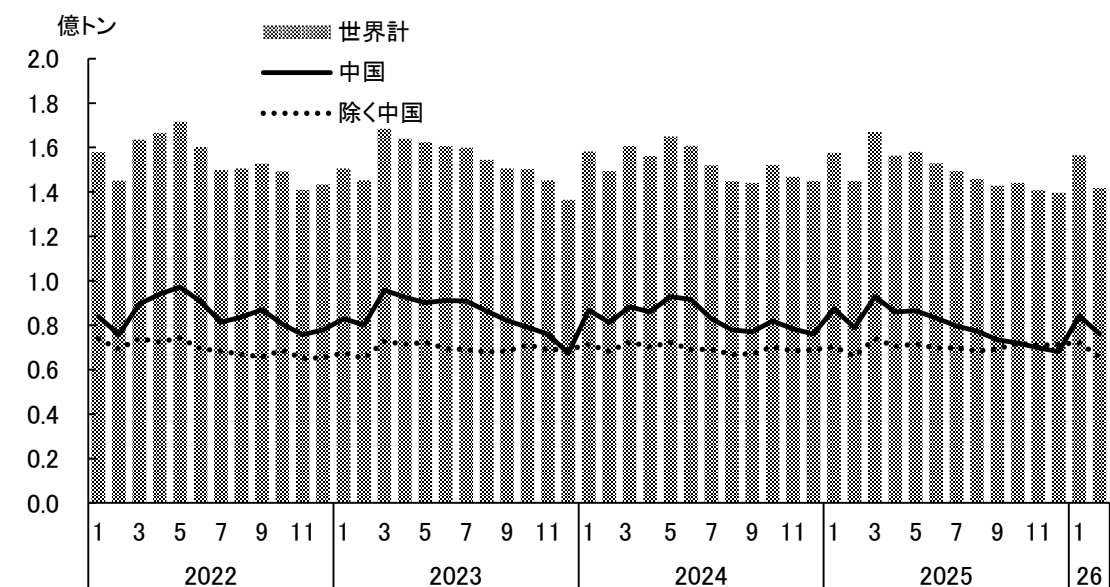
〔表1〕主要国の粗鋼生産

（単位：100万MT、%）

	2026年2月	前年同月比	2026年1～2月	前年同期比
日本	6.4	▲ 0.0	13.1	▲ 0.3
中国	76.1	▲ 3.6	160.3	▲ 3.6
韓国	4.8	0.2	10.4	2.5
台湾	1.3	▲ 5.6	2.7	▲ 5.9
インド	14.0	11.2	29.3	11.4
米国	6.5	5.8	13.7	4.9
ブラジル	2.5	▲ 5.7	5.3	▲ 3.4
EU27	9.8	▲ 3.6	20.1	▲ 3.1
ロシア	5.0	▲ 10.2	10.5	▲ 9.0
世界計	141.8	▲ 2.2	298.2	▲ 1.5

（出所）worldsteel等

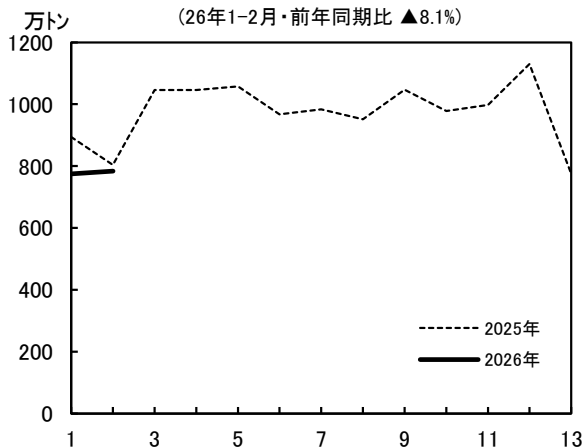
〔図1〕世界粗鋼生産



（出所）worldsteel

〔図2〕中国鋼材輸出

（26年1-2月・前年同期比 ▲8.1%）

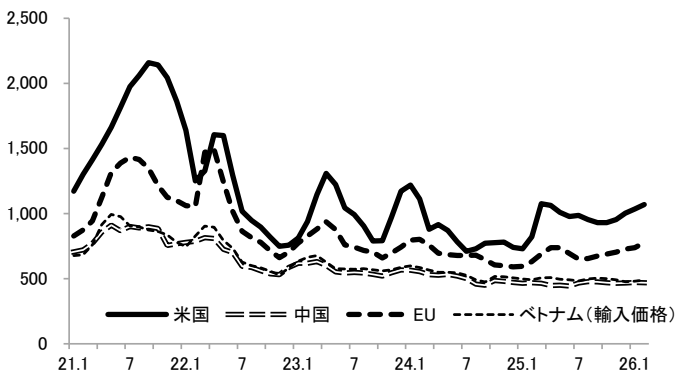


（注）速報ベース、半製品を除く

（出所）中国海関総署

〔図3〕熱延コイル市況推移

（ドル/トン）



（出所）Kallanish

